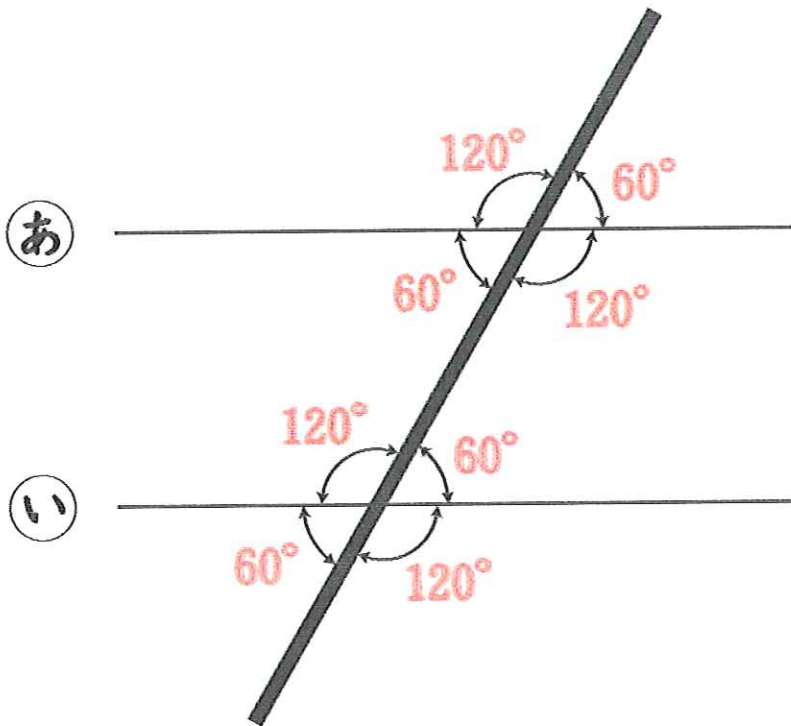


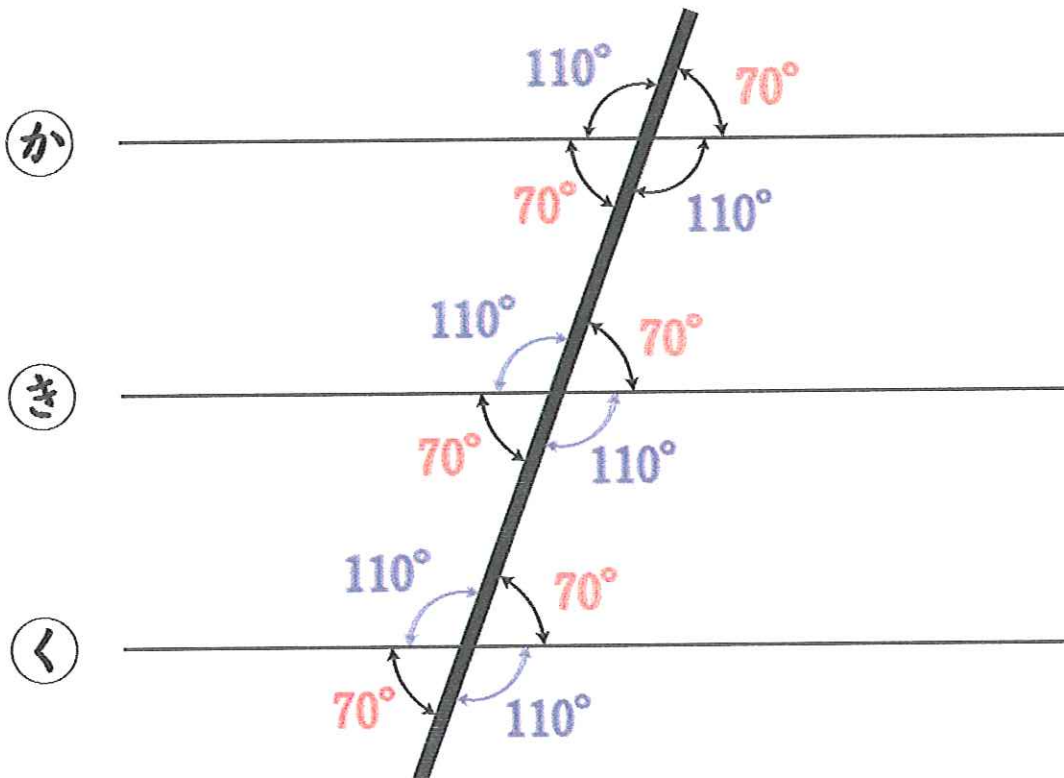
直線 **あ** と **い** は **平行** です。

10° きざみの分度器で角度を測りなさい。



直線 **か**、**き**、**く** は **平行** です。

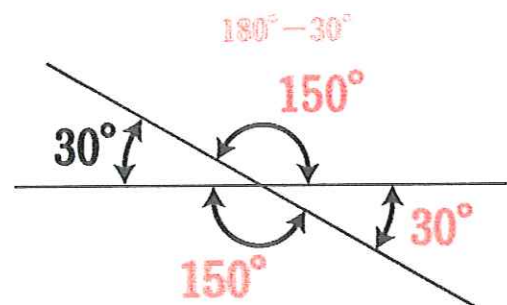
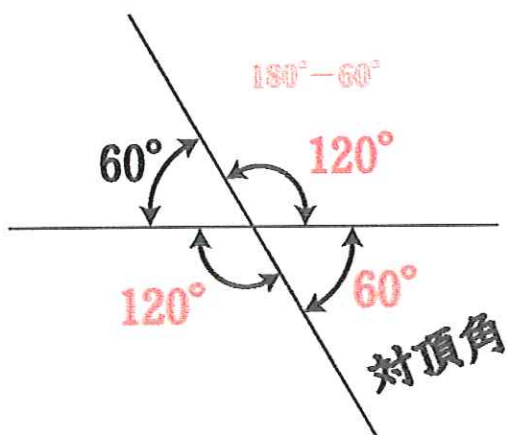
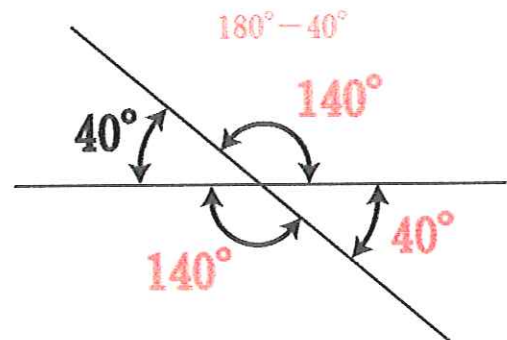
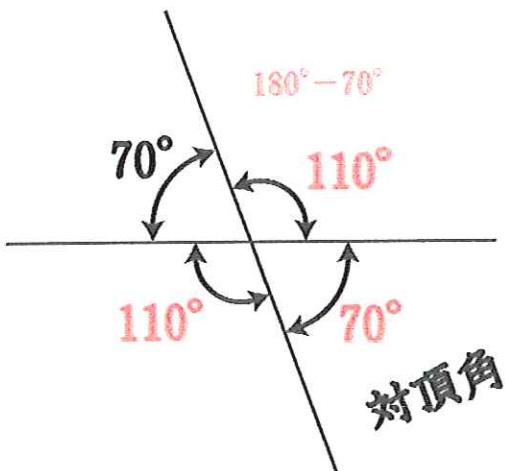
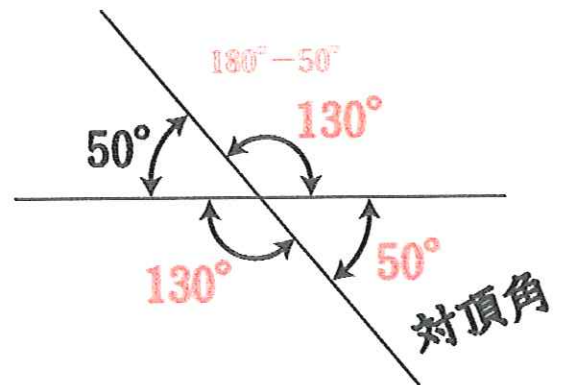
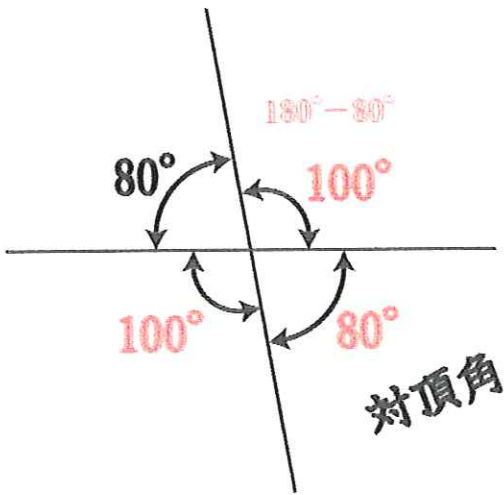
10° きざみの分度器で角度を測りなさい。



対頂角と補角

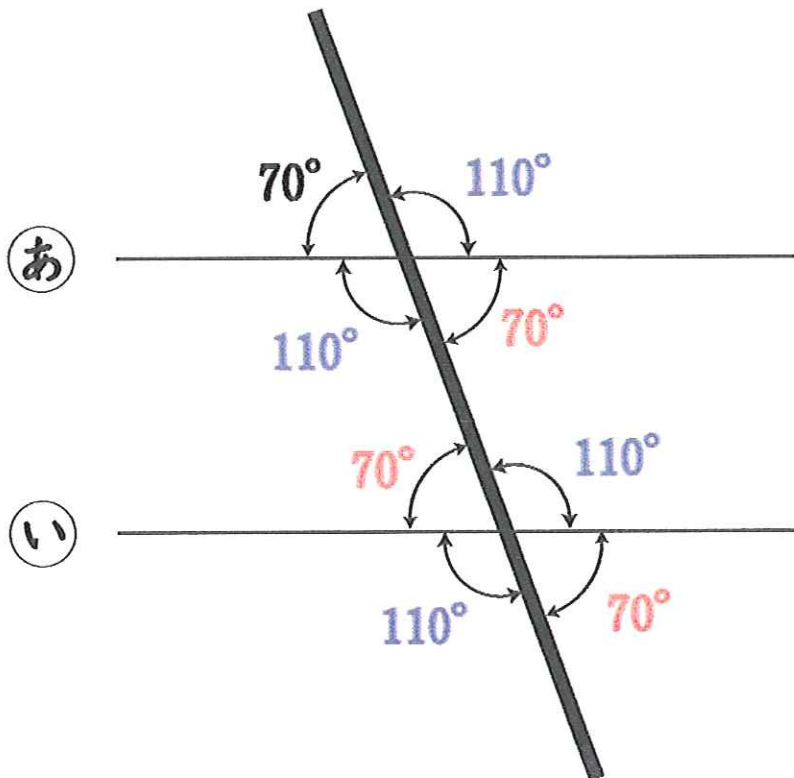
ほ かく

下の図の角に角度を記入しなさい。



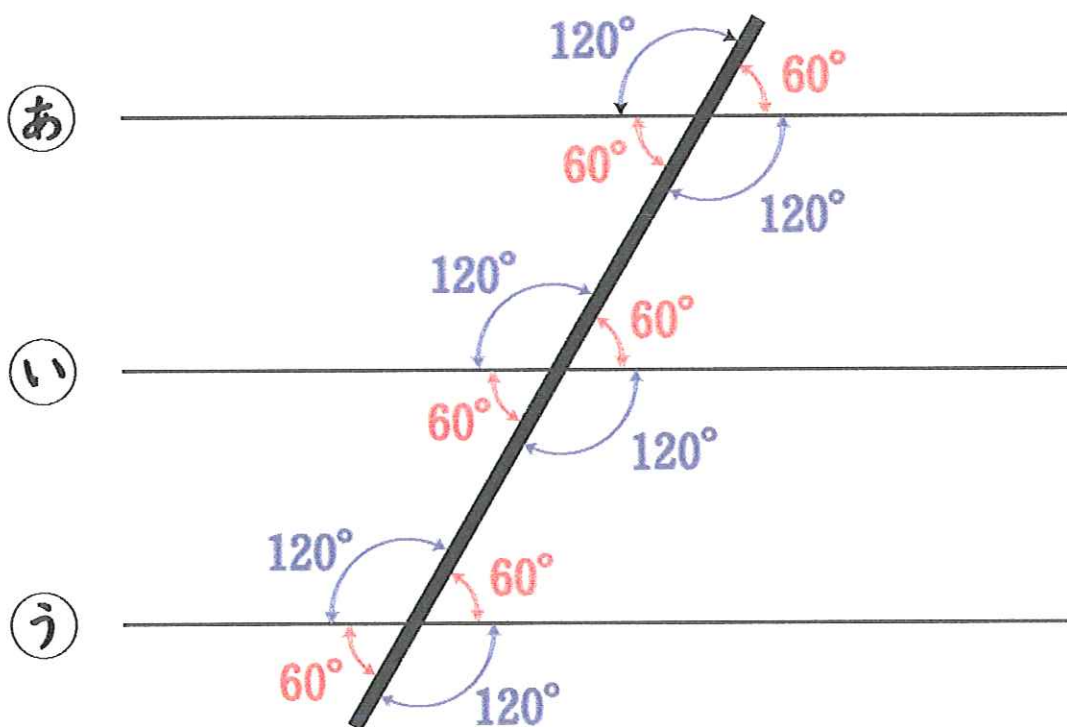
直線①と②は平行です。

全ての角度を示せ。

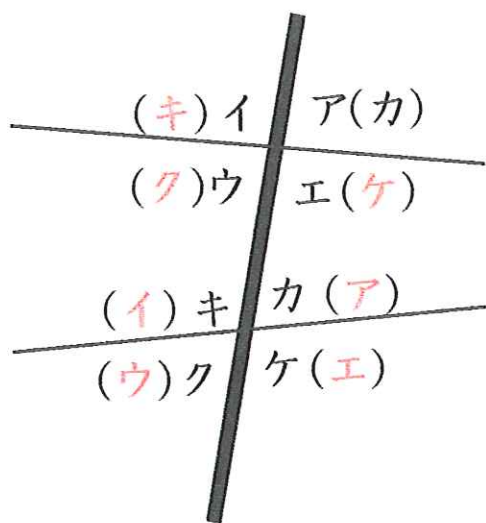


直線①、②、③ はたがいに平行です。

全ての角度を示せ。

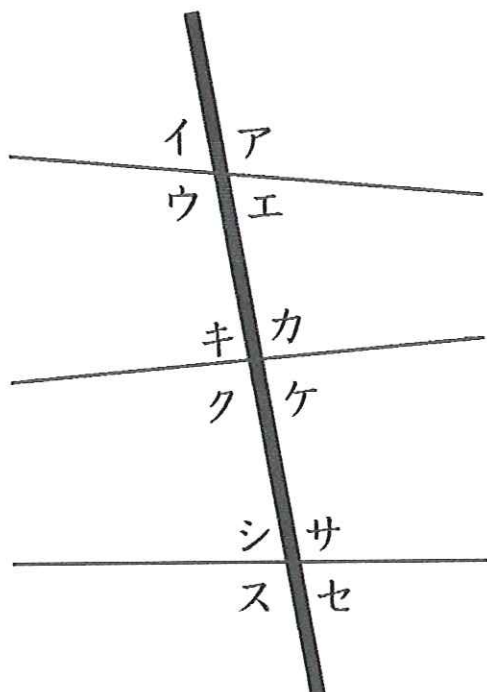


それぞれの**同位角**を
例 ア(カ)のように示せ。



- アの錯角 (**ない**)
- イの錯角 (**ない**)
- ウの錯角 (**カ、サ**)
- エの錯角 (**キ、シ**)

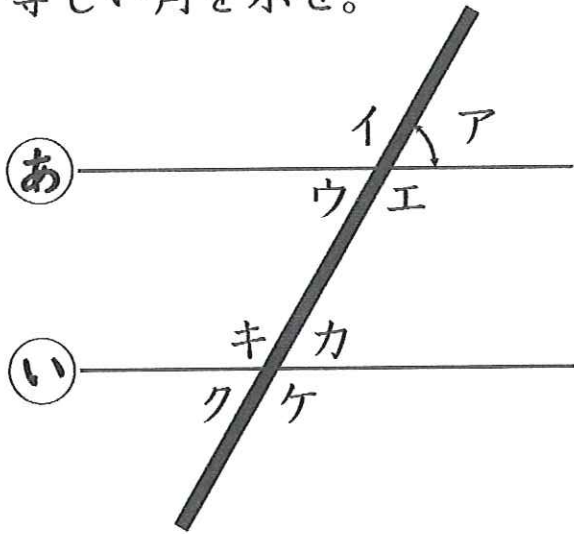
それぞれの**錯角**を示せ。
該当するものがないときは
(ない)と示せ。



- カの錯角 (**ウ**)
- キの錯角 (**エ**)
- クの錯角 (**サ**)
- ケの錯角 (**シ**)
- サの錯角 (**ク、ウ**)
- シの錯角 (**ケ、エ**)
- スの錯角 (**ない**)
- セの錯角 (**ない**)

[注] 同位角 錯角とは上のような関係を言うのであるが
中学2年で学ぶ同位角と錯角は
ほとんど
[平行線の同位角は等しい]
[平行線の錯角は等しい]といった文脈で使われる。

直線①と②は平行です。
角アをアと表すとして
等しい角を示せ。



①と②が平行ならば
同位角は等しいから

$$\boxed{\text{ア}} = \boxed{\text{カ}}$$

$$\boxed{\text{イ}} = \boxed{\text{キ}}$$

$$\boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{ク}}$$

$$\boxed{\text{エ}} = \boxed{\text{ケ}}$$

対頂角は等しいので

$$\boxed{\text{ア}} = \boxed{\text{ウ}} \quad \boxed{\text{カ}} = \boxed{\text{ク}}$$

$$\boxed{\text{イ}} = \boxed{\text{エ}} \quad \boxed{\text{キ}} = \boxed{\text{ケ}}$$

$$\boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{ア}} \quad \boxed{\text{ク}} = \boxed{\text{カ}}$$

$$\boxed{\text{エ}} = \boxed{\text{イ}} \quad \boxed{\text{ケ}} = \boxed{\text{キ}}$$

同位角が等しいことと
対頂角が等しいことを
組み合わせると

$$\boxed{\text{ア}} = \boxed{\text{ク}}$$

$$\boxed{\text{イ}} = \boxed{\text{ケ}}$$

$$\boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{カ}}$$

$$\boxed{\text{エ}} = \boxed{\text{キ}}$$

上記のことから

①と②が平行ならば
錯角は等しくなる。

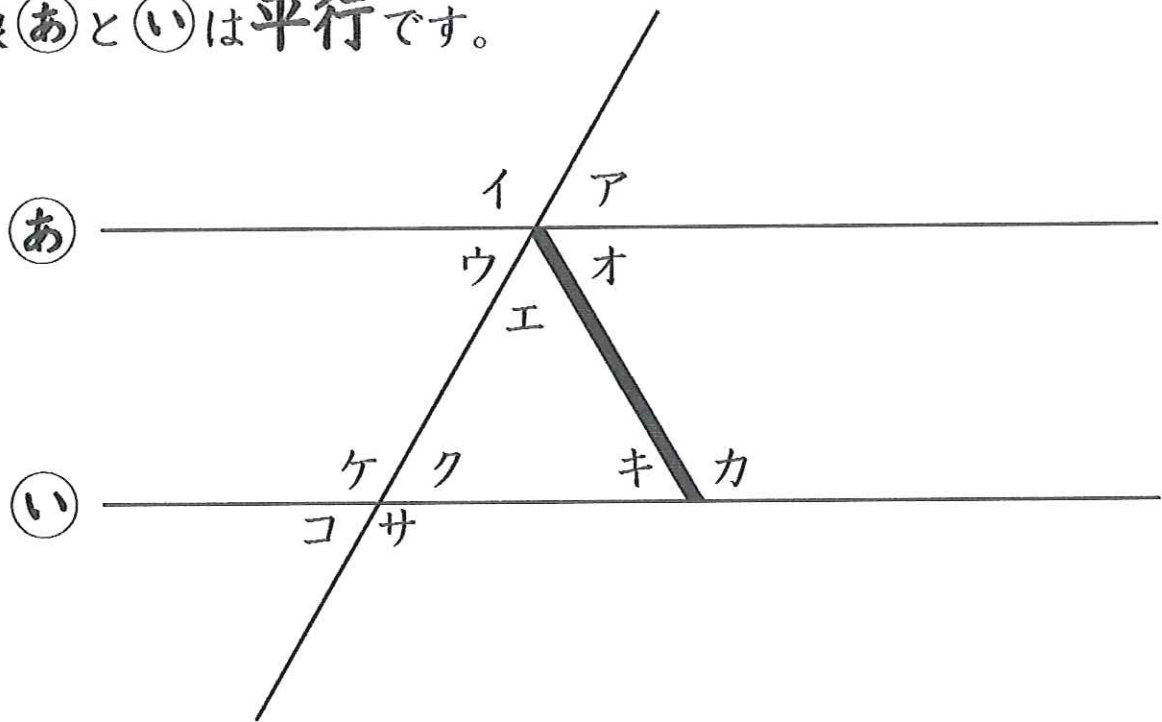
$$\boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{カ}}$$

$$\boxed{\text{エ}} = \boxed{\text{キ}}$$

$$\boxed{\text{カ}} = \boxed{\text{ウ}}$$

$$\boxed{\text{キ}} = \boxed{\text{エ}}$$

直線①と②は平行です。



それぞれの同位角を例にならって示せ。
無いときは(ない)と書け。

例 アの同位角 (ク)

イの同位角 (ケ)

ウの同位角 (コ)

エの同位角 (ない)

オの同位角 (ない)

カの同位角 (ない)

キの同位角 (ない)

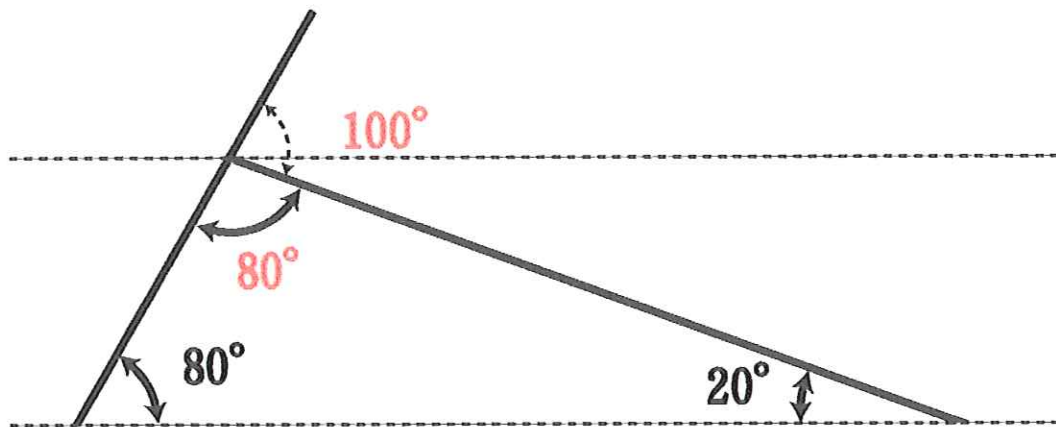
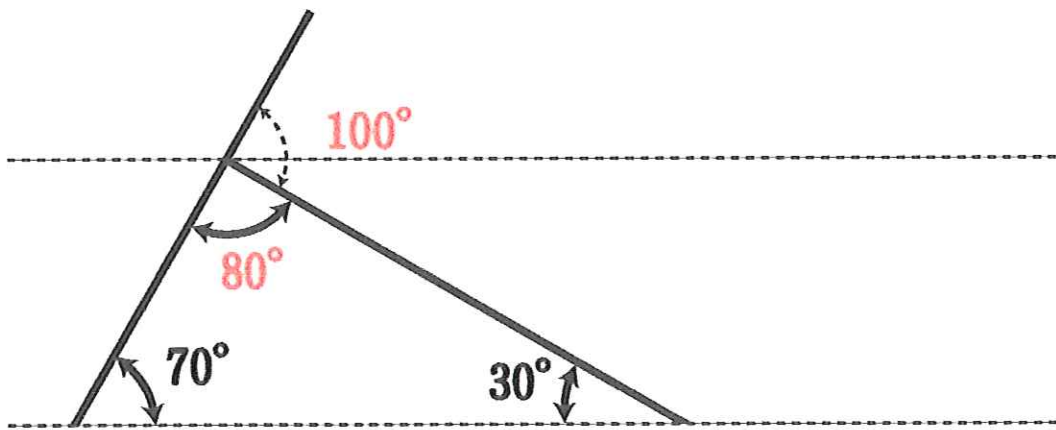
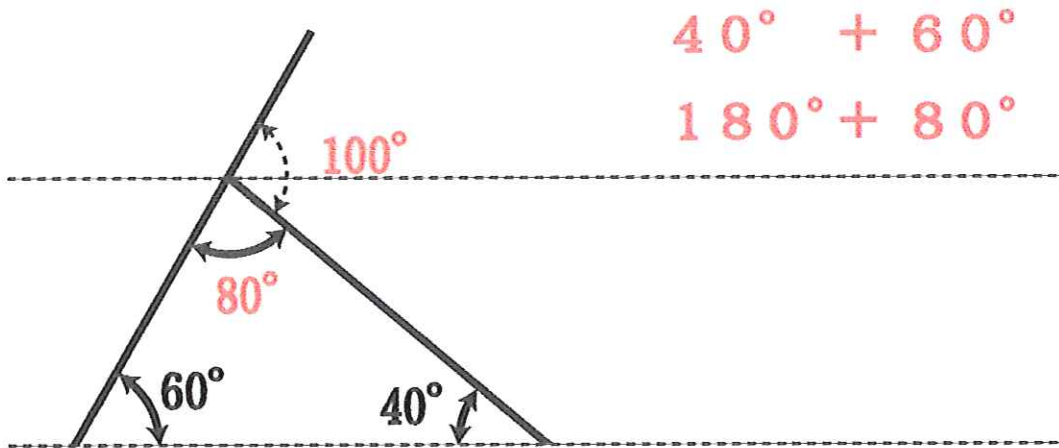
クの同位角 (ア)

ケの同位角 (イ)

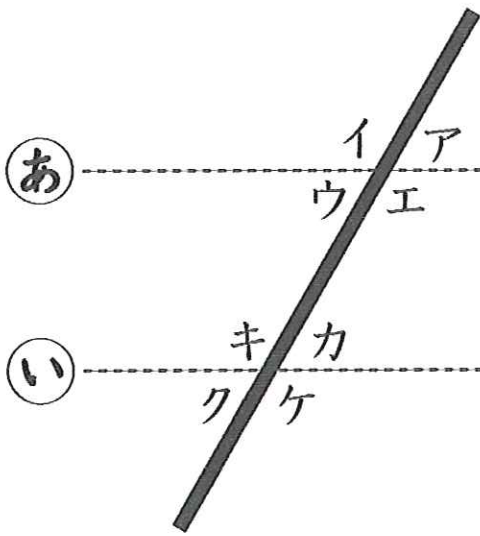
コの同位角 (ウ)

サの同位角 (エ + オ)

点線は**平行**です。↔ ▲.....▲ の角度を示せ。



直線①と②は平行です。



等しいことが言える理由を下から選べ

ア = ウ (対)

イ = エ (対)

ア = カ (同)

イ = キ (同)

ウ = カ (錯)

エ = キ (錯)

ウ = ク (同)

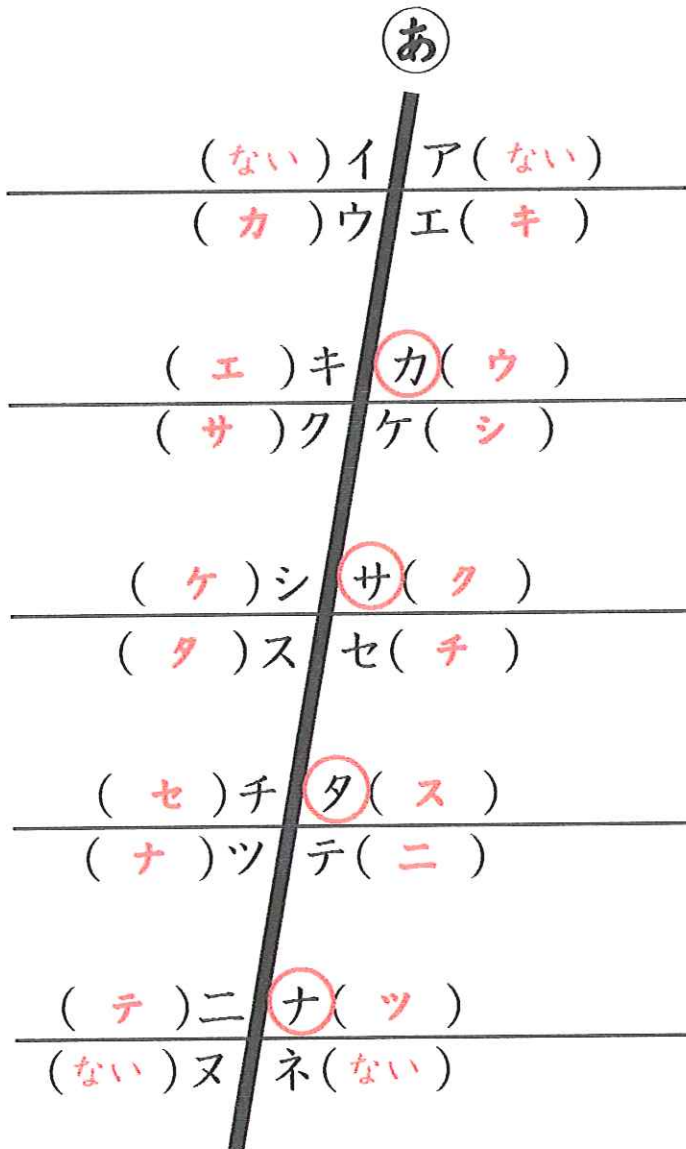
エ = ケ (同)

対頂角は等しいから(対)

①と②が平行ならば 同位角は等しいから(同)

①と②が平行ならば 錯角は等しいから(錯)

直線①以外は、たがいに**平行**です。



1

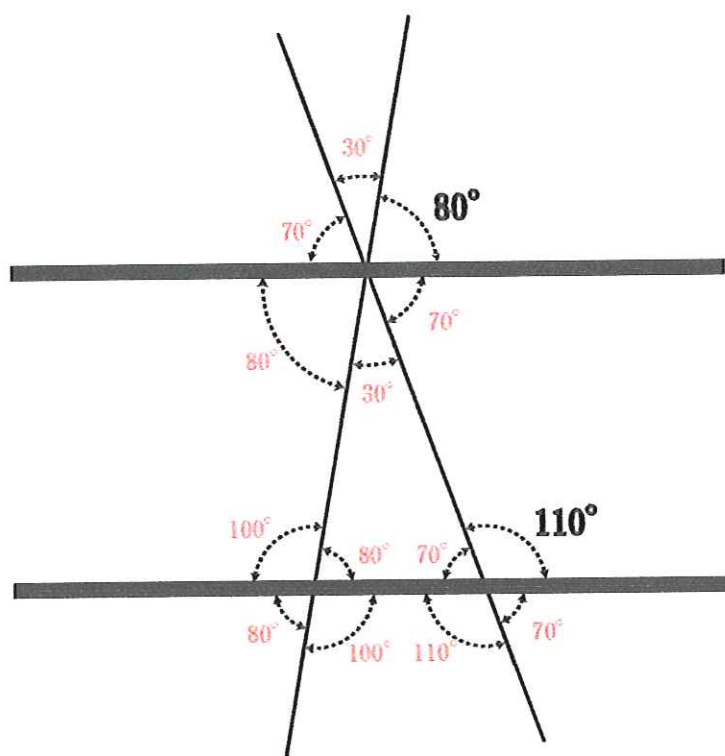
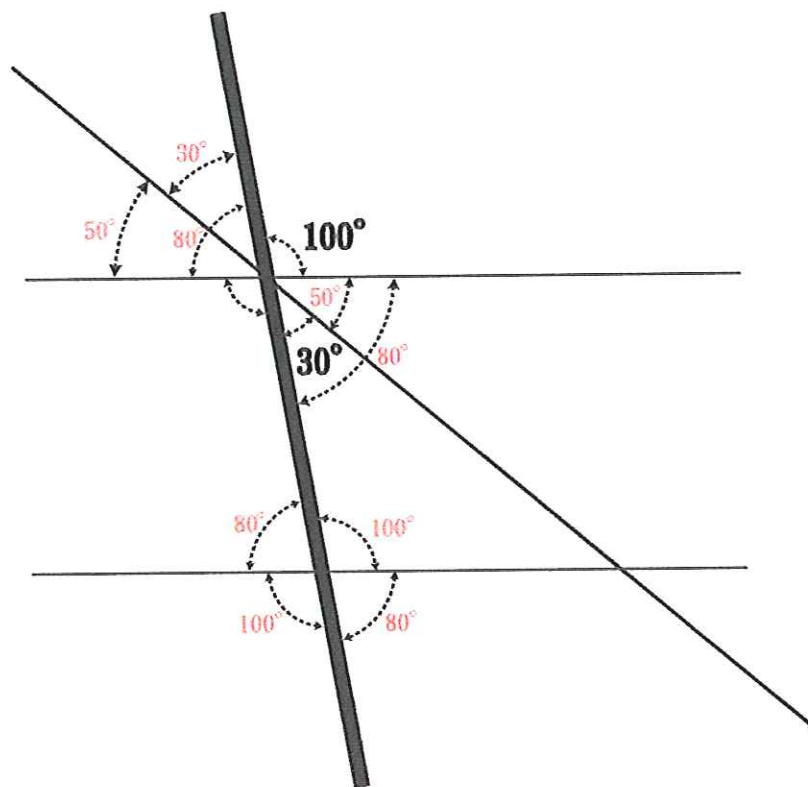
アの**同位角**を
○で囲みなさい。

2

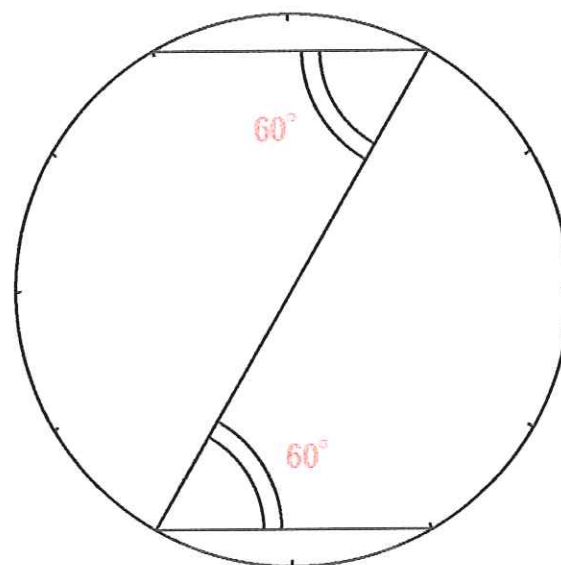
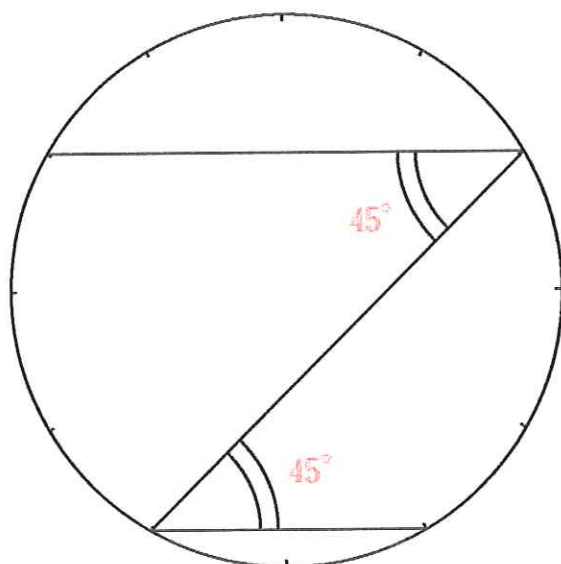
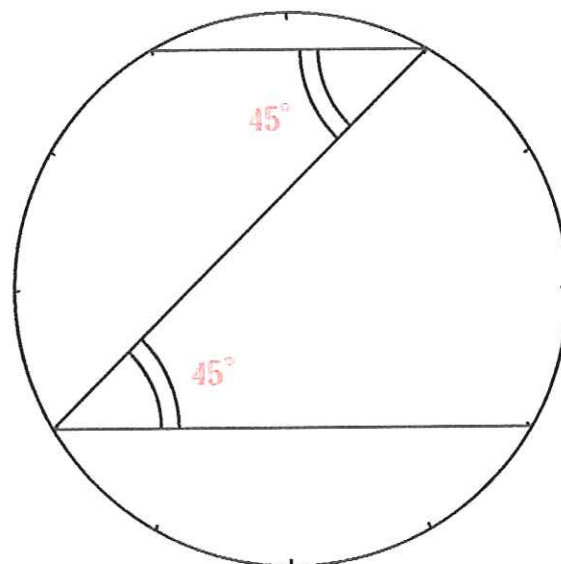
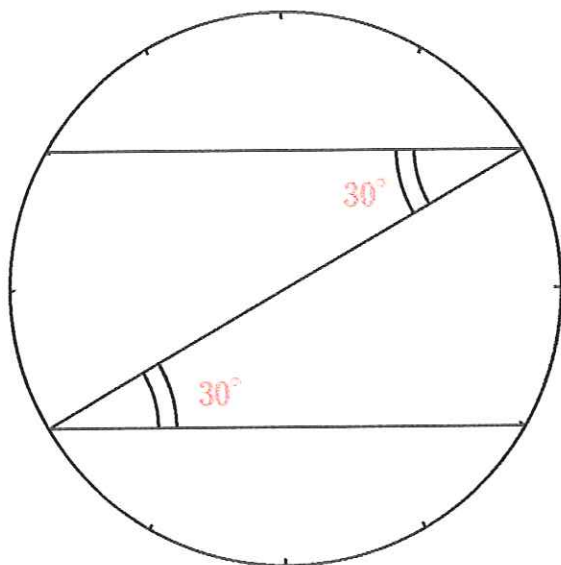
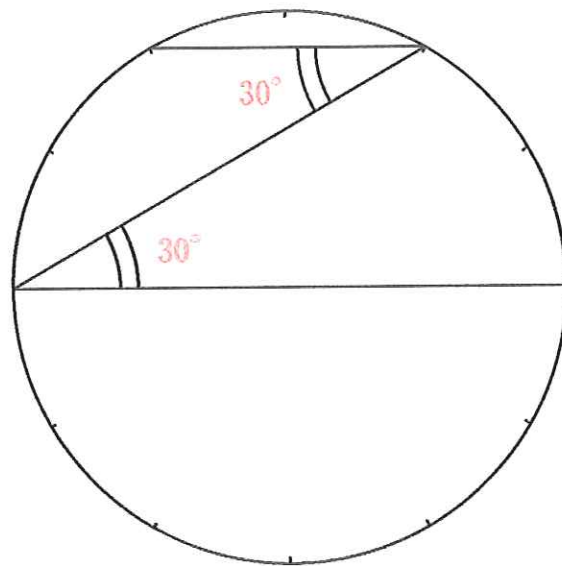
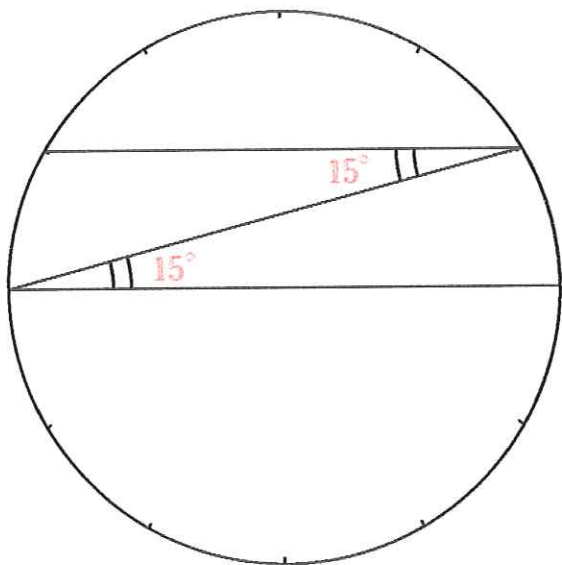
それぞれの角の
錯角をひとつ
()の中に示せ。
無い時は
(ない)と記せ。

次の図は

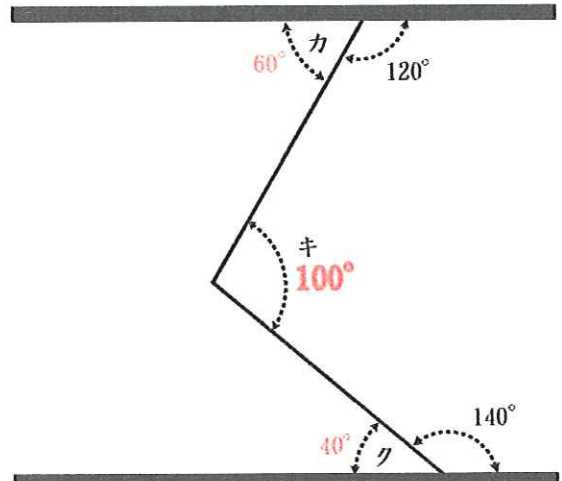
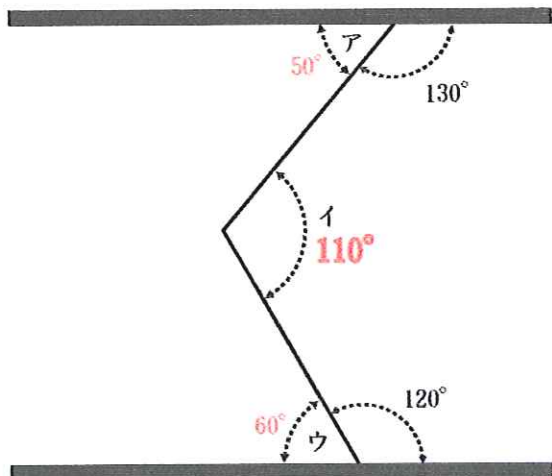
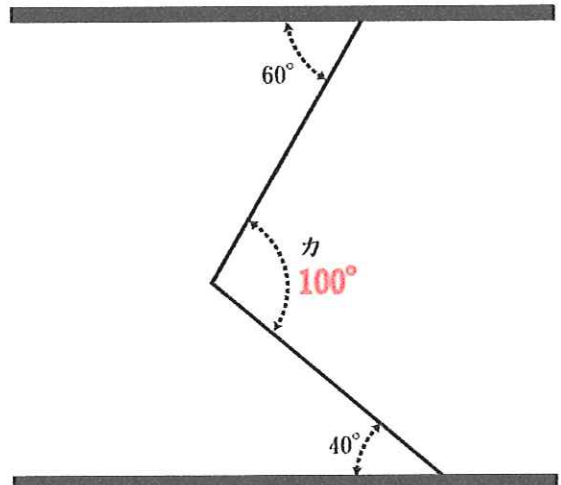
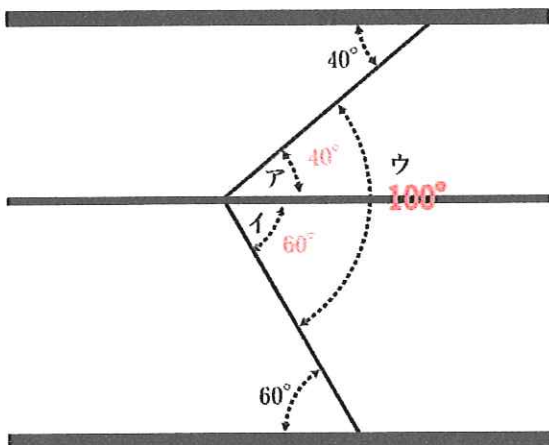
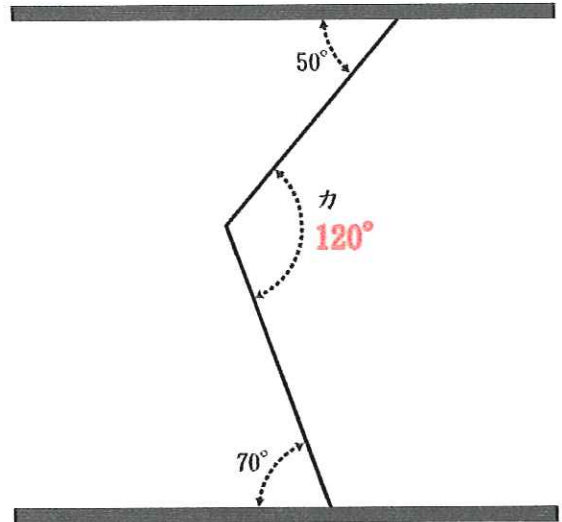
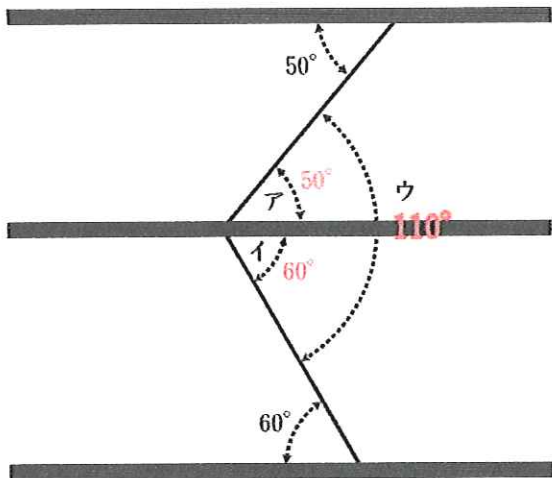
**1組の平行線に
直線が交わった図**です。
分かってくる**角度**を示せ。



5° 刻みの分度器で、角度を計りなさい。

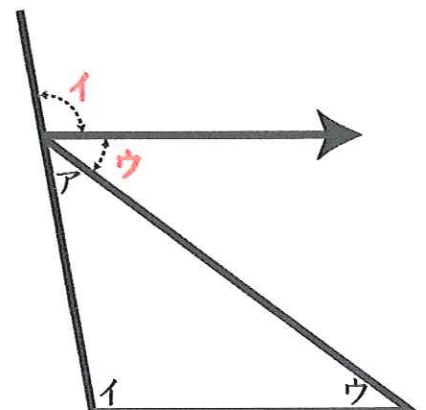
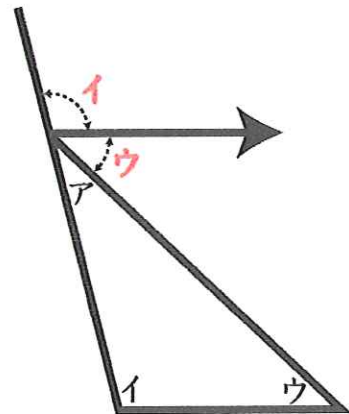
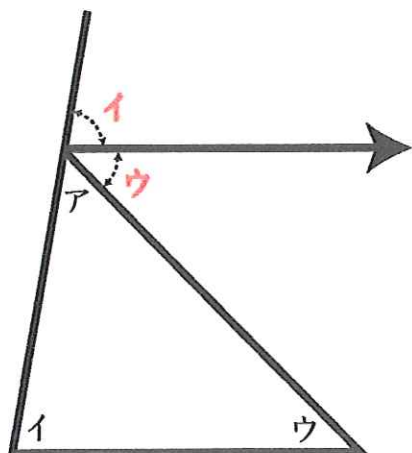
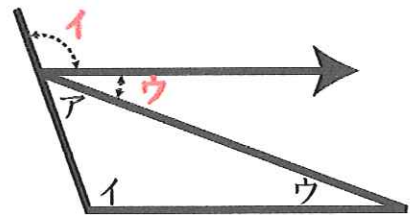
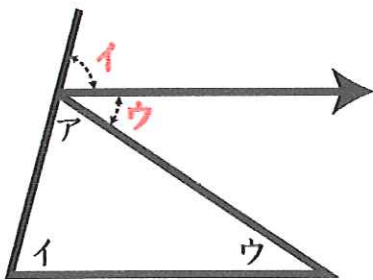
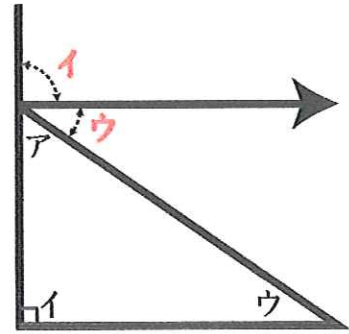
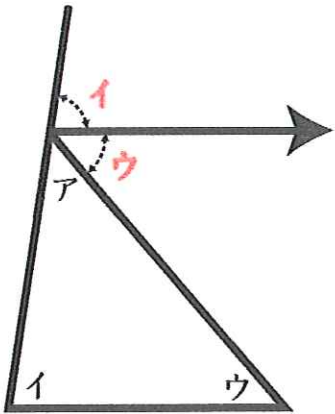
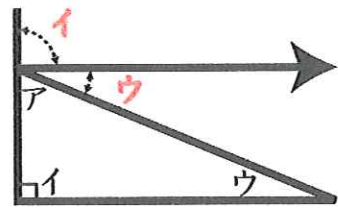
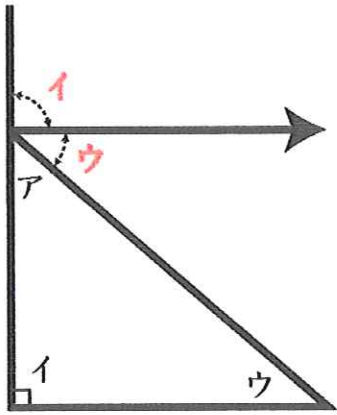


太線は平行です。全ての角の角度を示せ

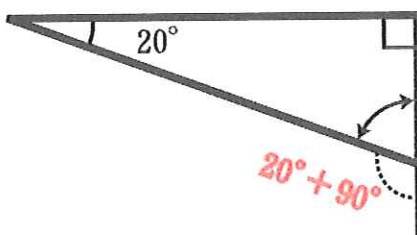
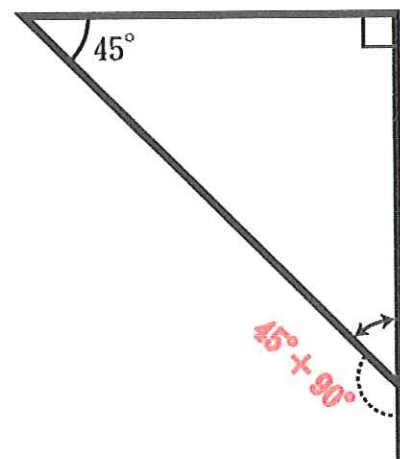
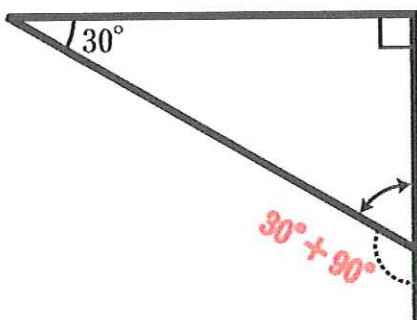
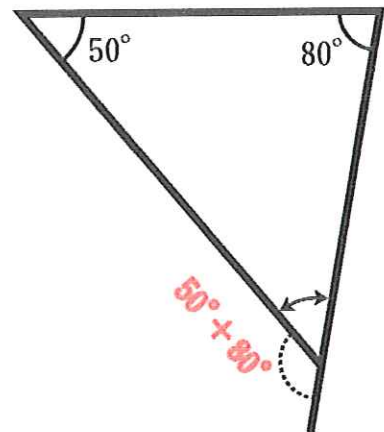
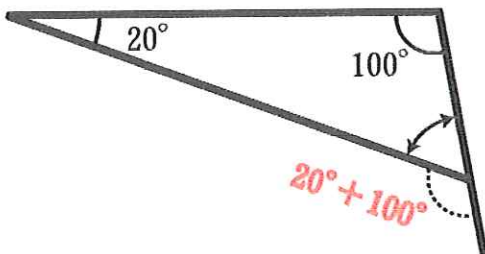
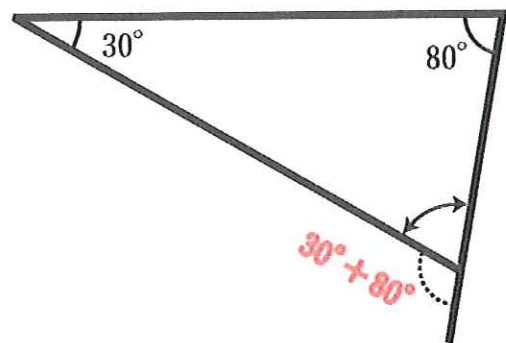
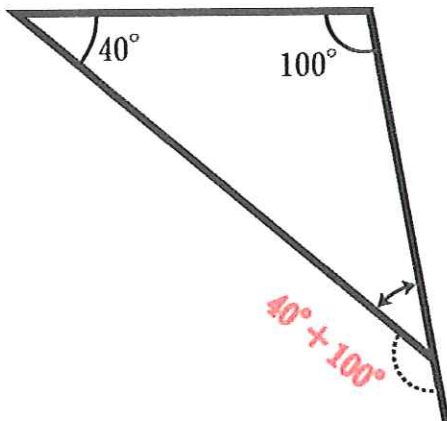
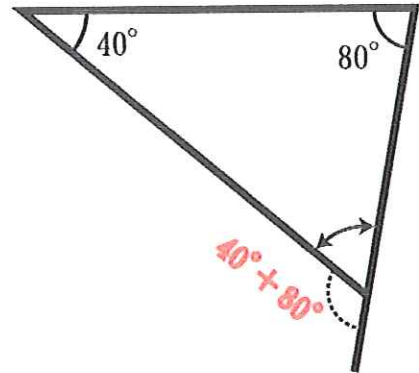
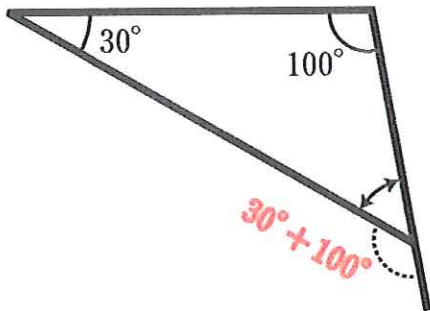


で示された角は
どの角度と等しい大きさか、
ア、イ、ウで示せ。

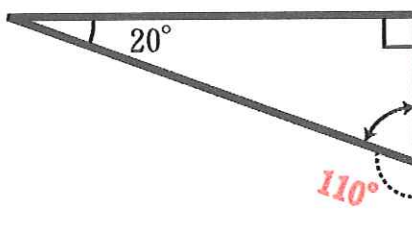
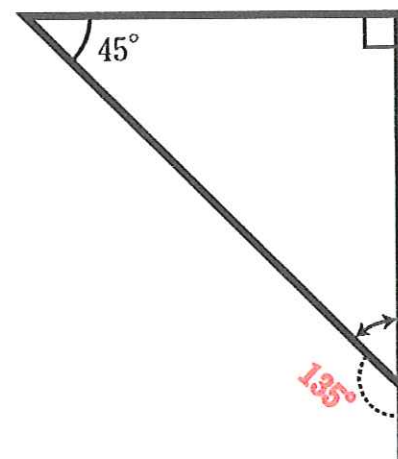
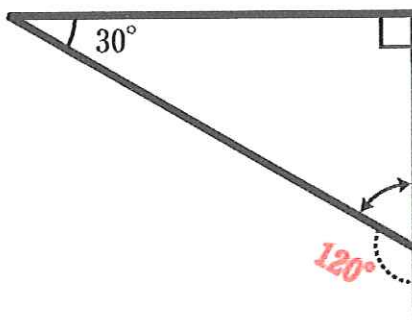
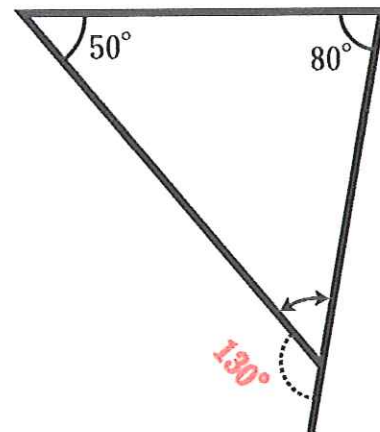
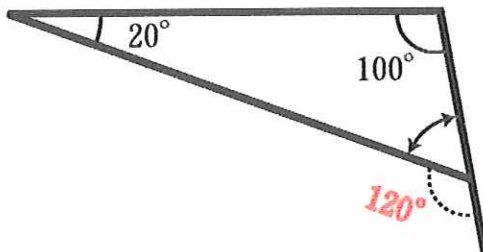
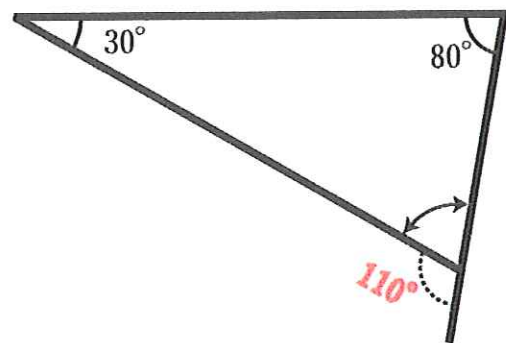
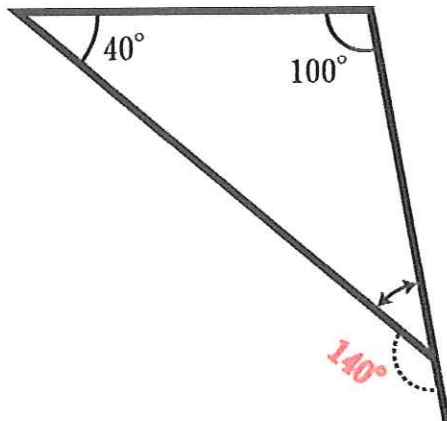
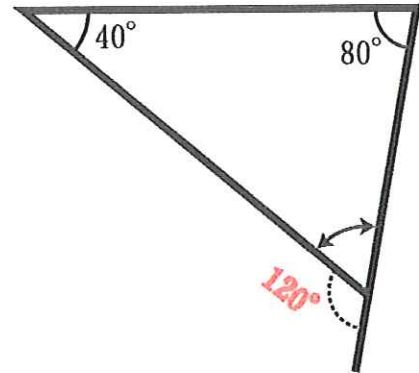
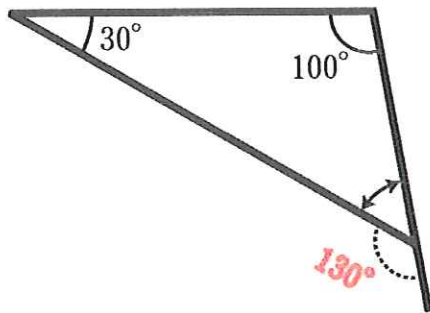
(矢印は平行であることを示します。)



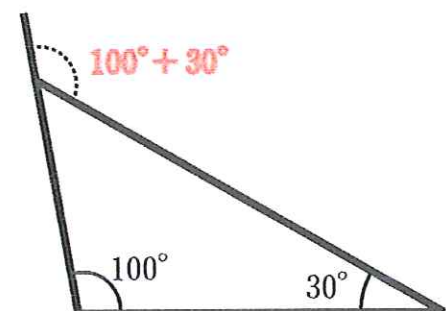
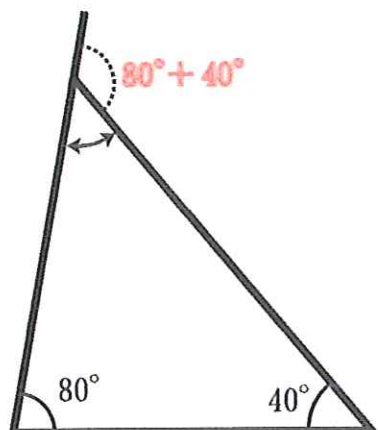
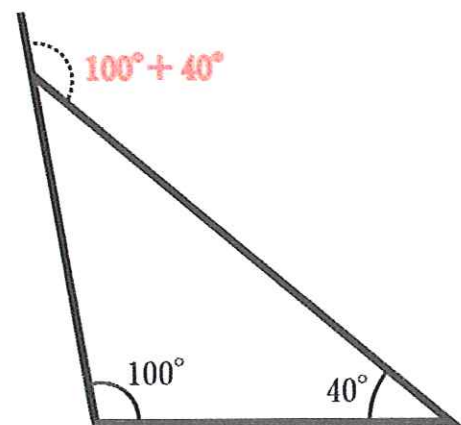
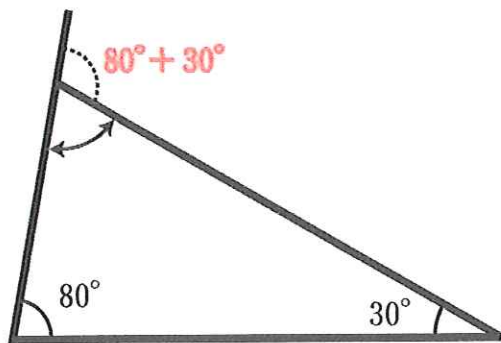
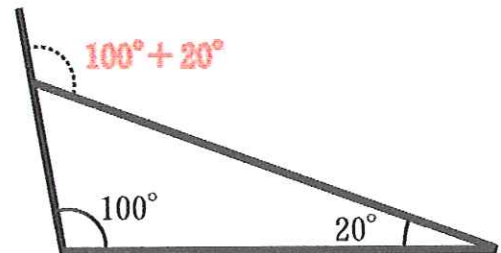
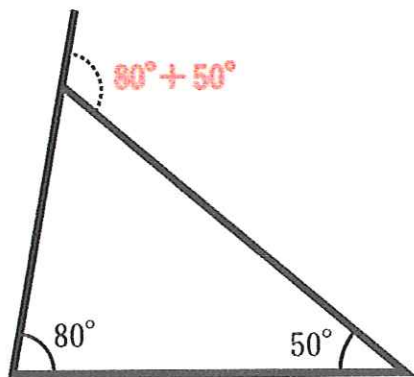
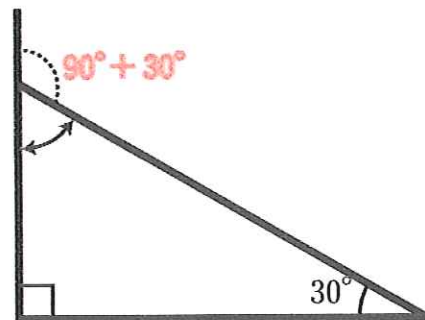
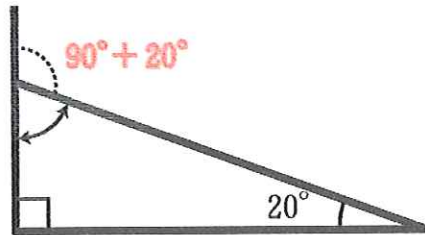
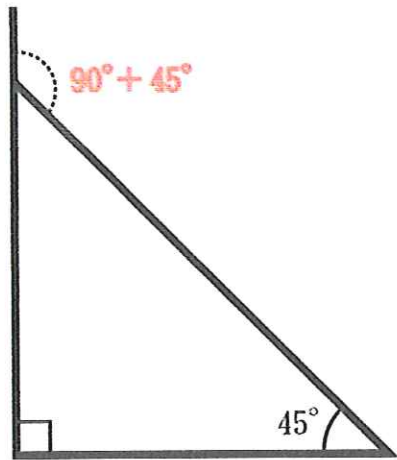
点線で示された外角を求める式を示せ。
 (計算は必要ない)



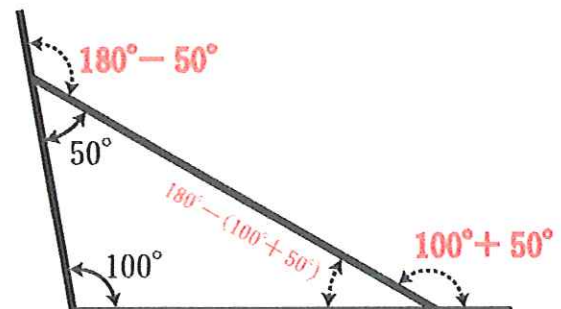
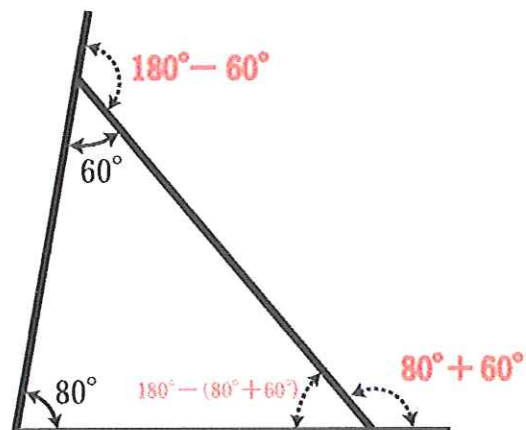
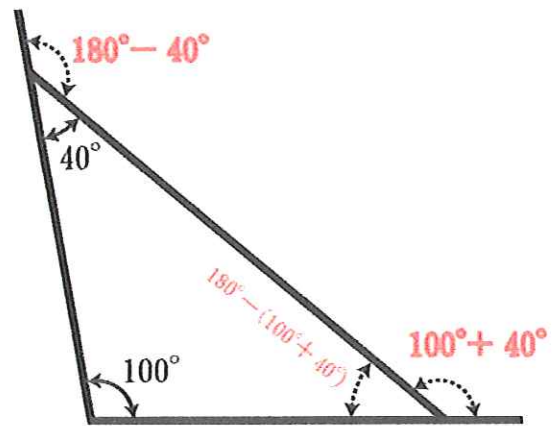
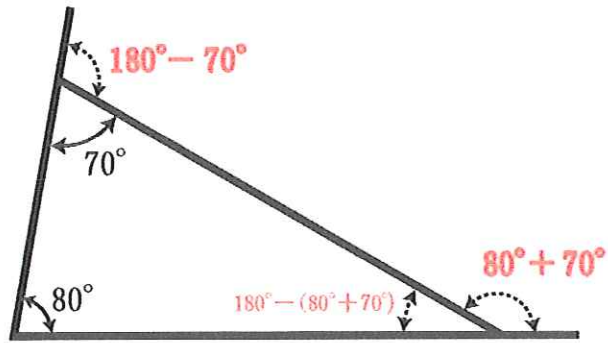
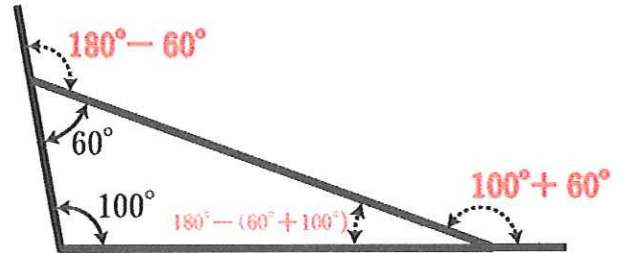
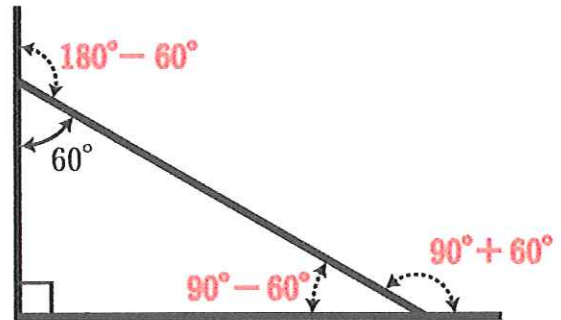
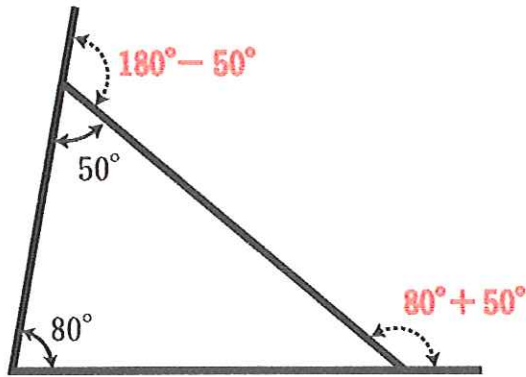
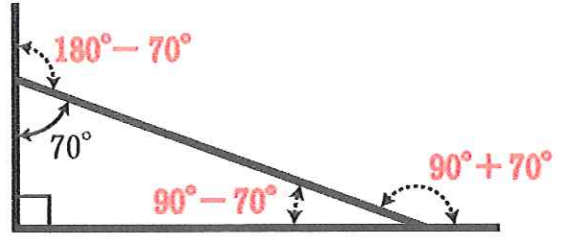
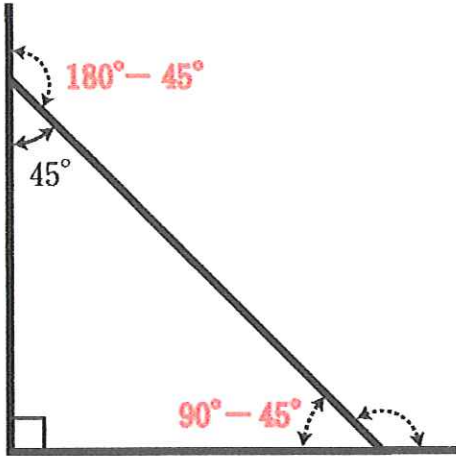
点線で示された外角を求めよ。



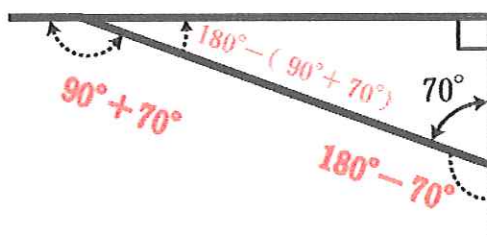
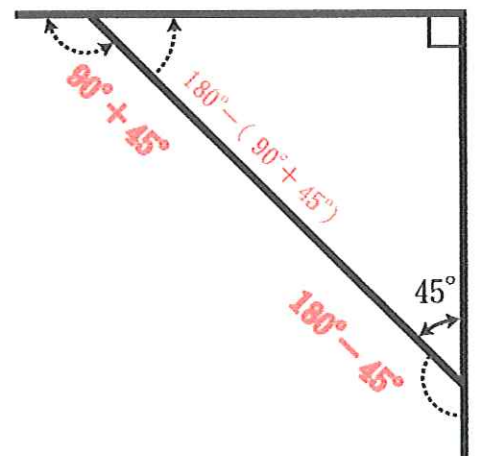
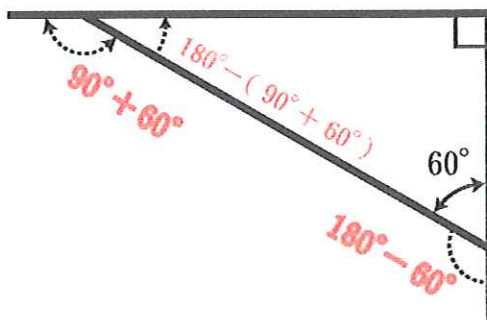
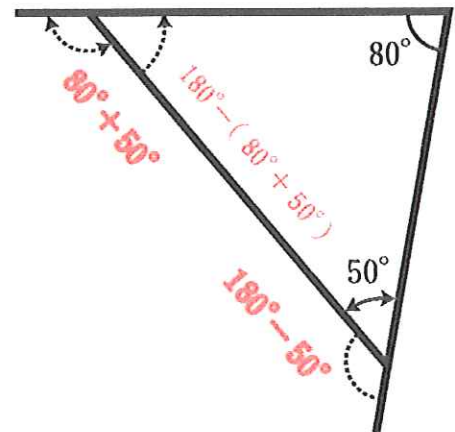
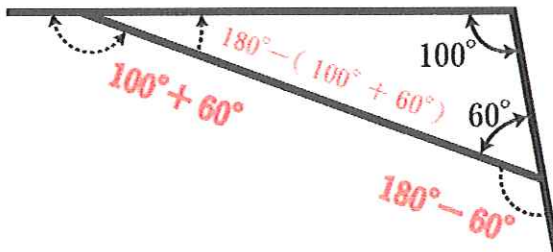
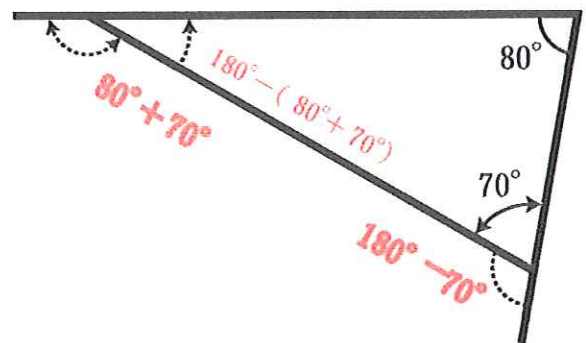
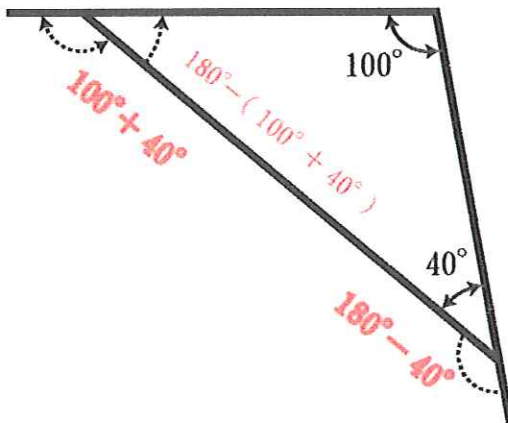
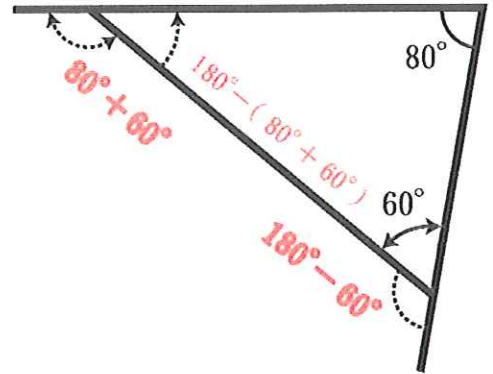
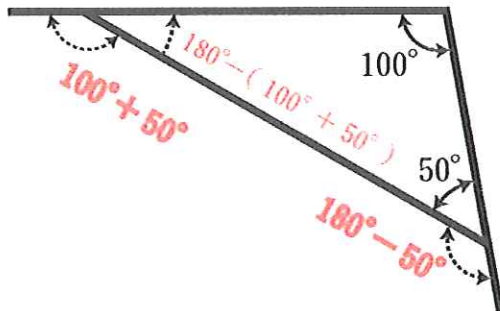
点線で示された外角を求める式を示せ。
(計算はしなくてよい)



点線で示された外角を求める式を示せ。
(計算はしなくてよい)

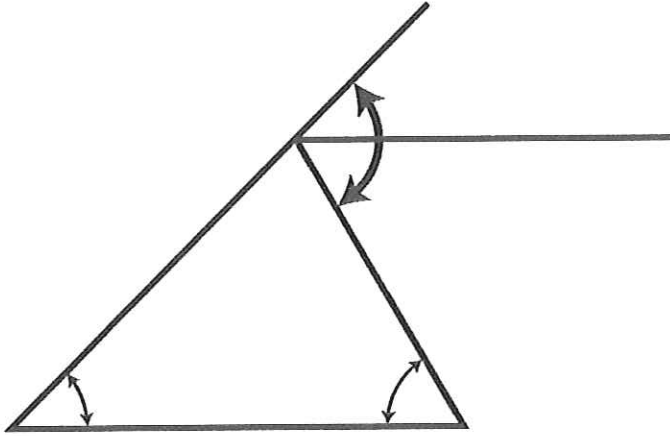


それぞれの角度を求める式を示しなさい。

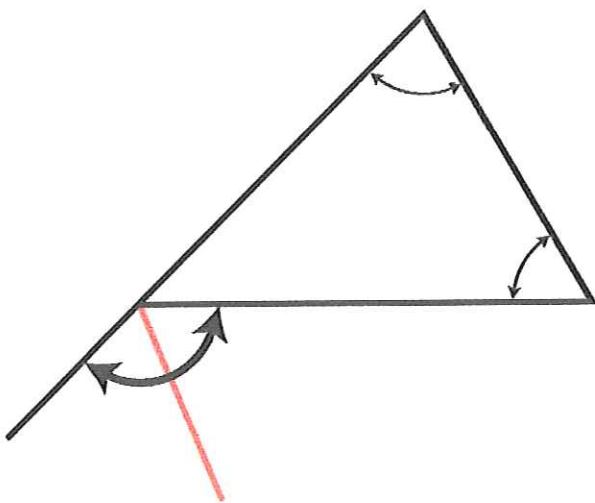
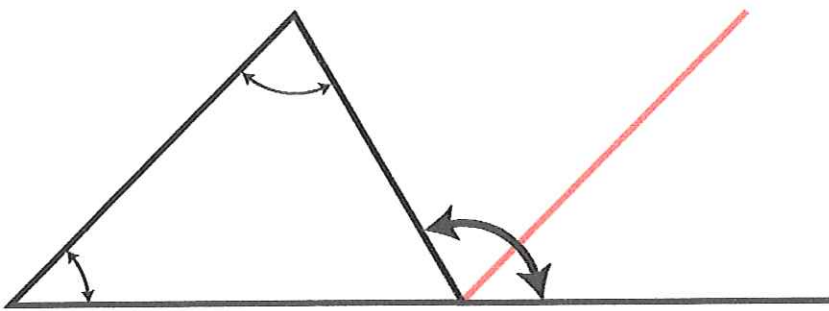


外角を (例のように)

2つの内対角のある辺に平行な半直線で分けなさい。



三角形の外角と
内対角の和とを
くらべなさい。

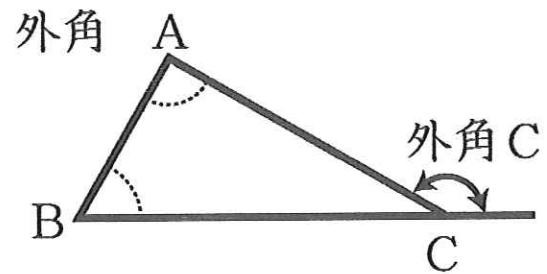
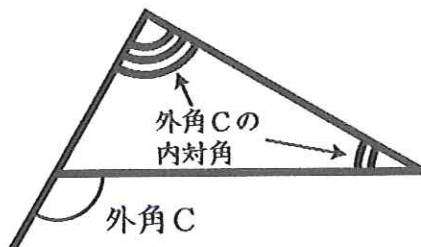
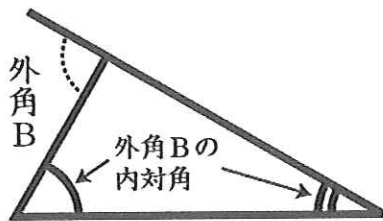
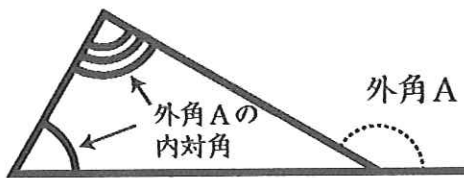
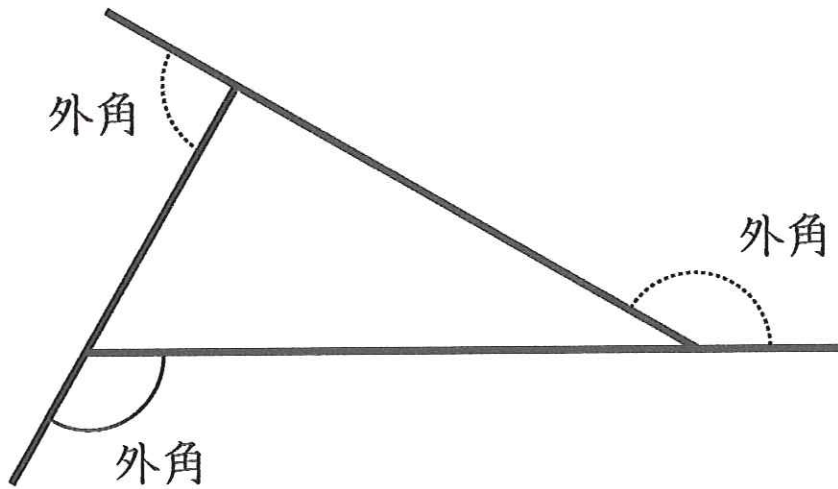
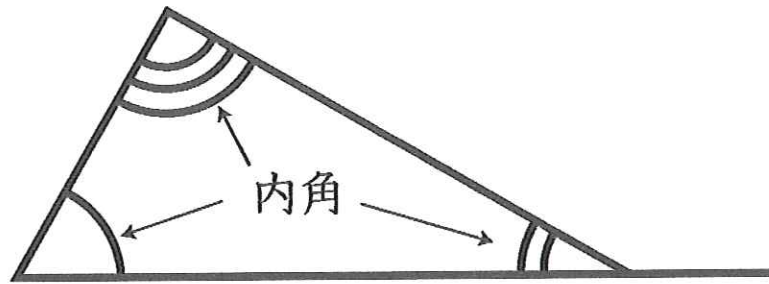


三角形の外角は
内対角の和と等しい。

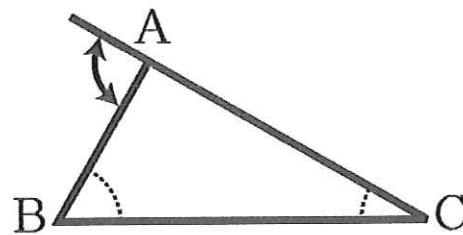


これは問題を解くとき
非常に有効ですから
必ず覚えて使いましょう。

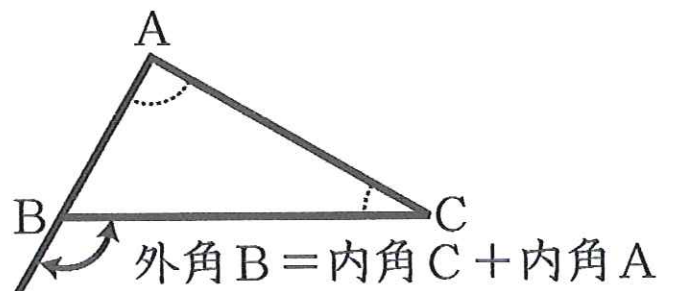
見ずに写しなさい。



$$\text{外角 } C = \angle A + \angle B$$

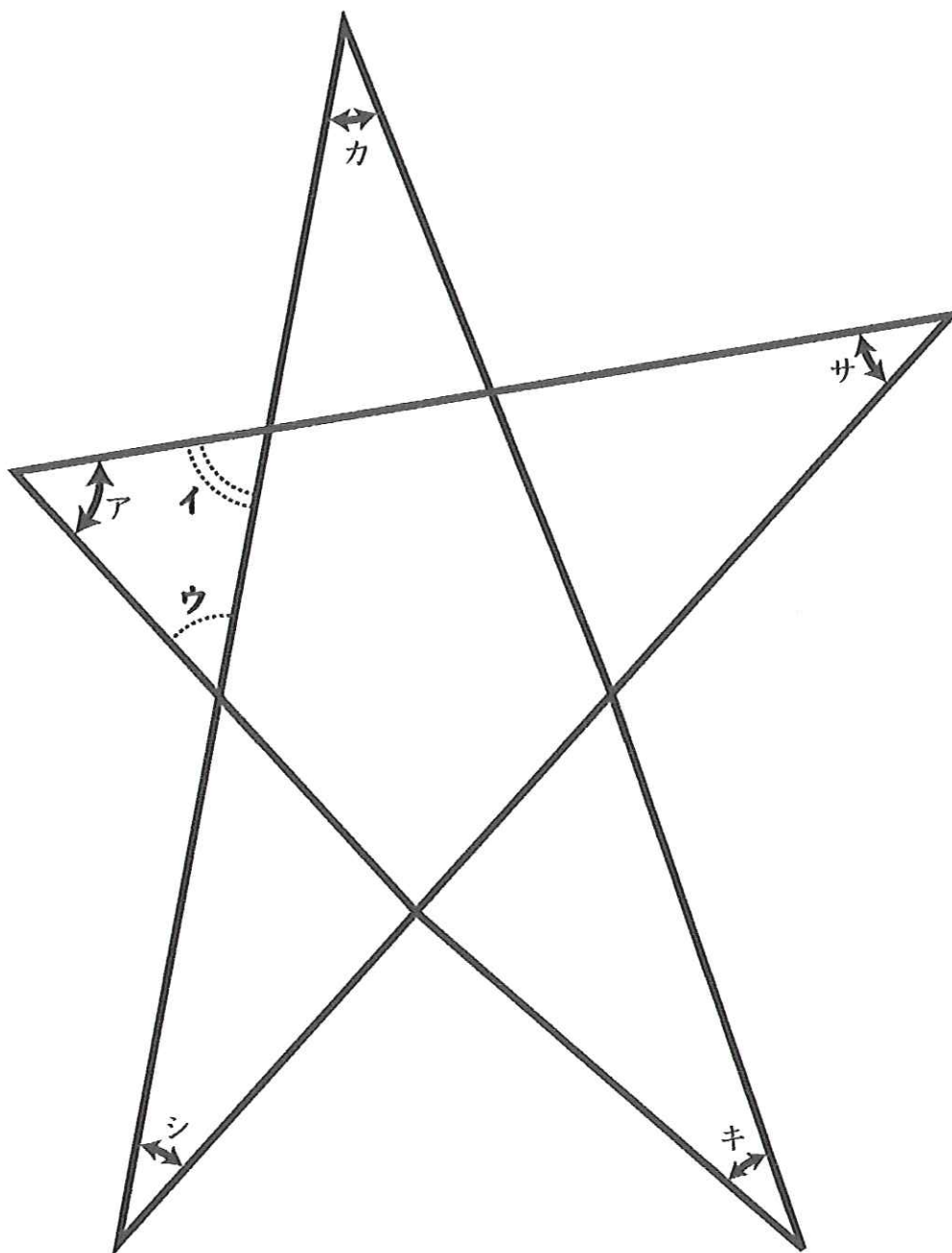


$$\text{外角 } A = \text{内角 } B + \text{内角 } C$$



$$\text{外角 } B = \text{内角 } C + \text{内角 } A$$

5つの角の和は何度ですか？



$$\angle \text{イ} = \boxed{\text{サ}} + \boxed{\text{シ}}$$

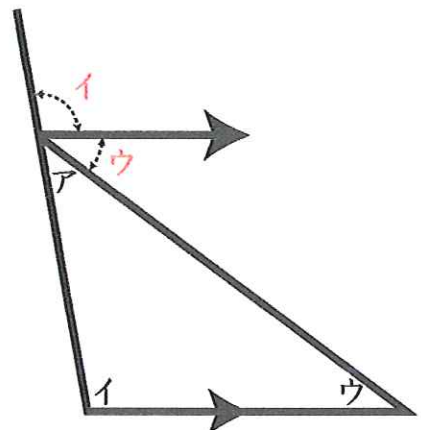
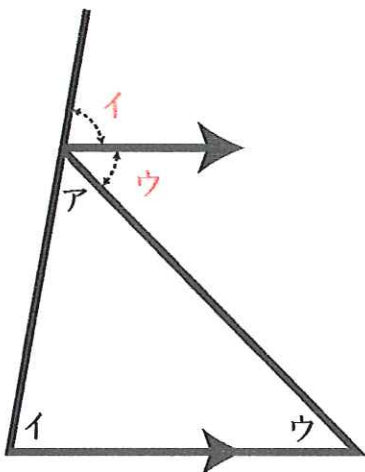
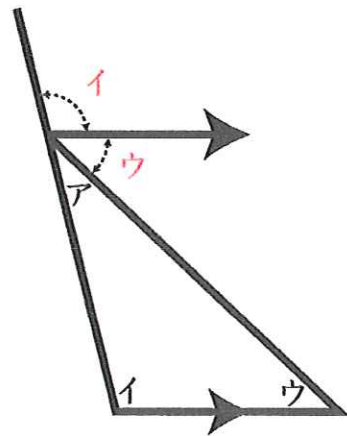
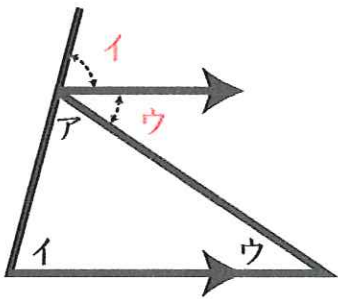
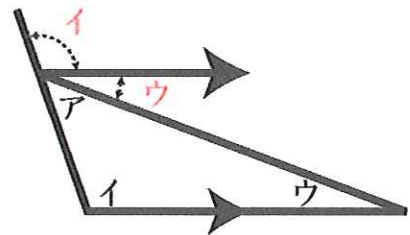
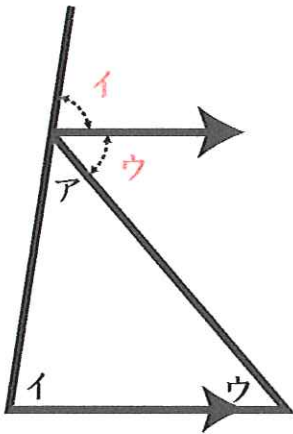
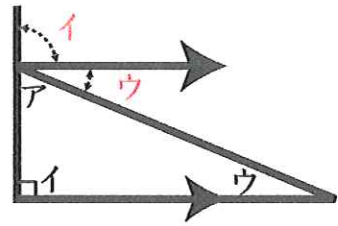
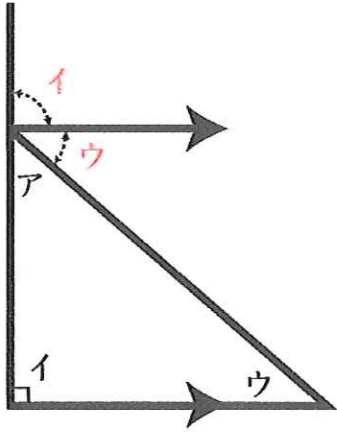
$$\angle \text{ウ} = \boxed{\text{カ}} + \boxed{\text{キ}}$$

$$\angle \text{ア} + \angle \text{イ} + \angle \text{ウ} = 180^\circ$$

$$\angle \text{ア} + \angle \text{カ} + \angle \text{キ} + \angle \text{サ} + \angle \text{シ} = 180^\circ$$

矢印どうしは平行線です。

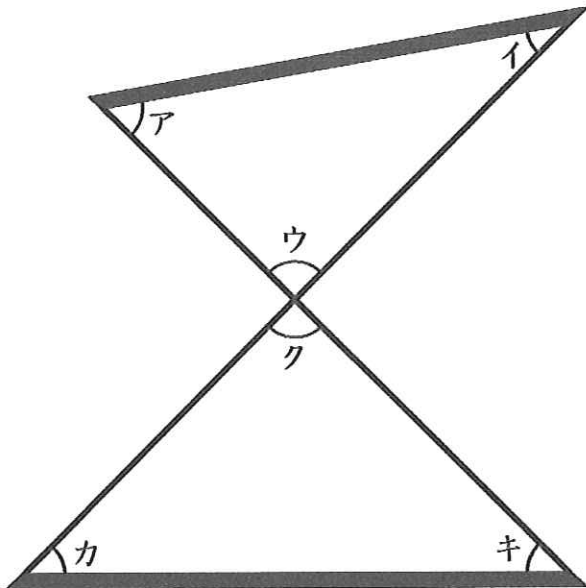
で示された角は
どの角度と等しい大きさか、
ア、イ、ウで示せ。



角度には

1つずつの角度は分からないが

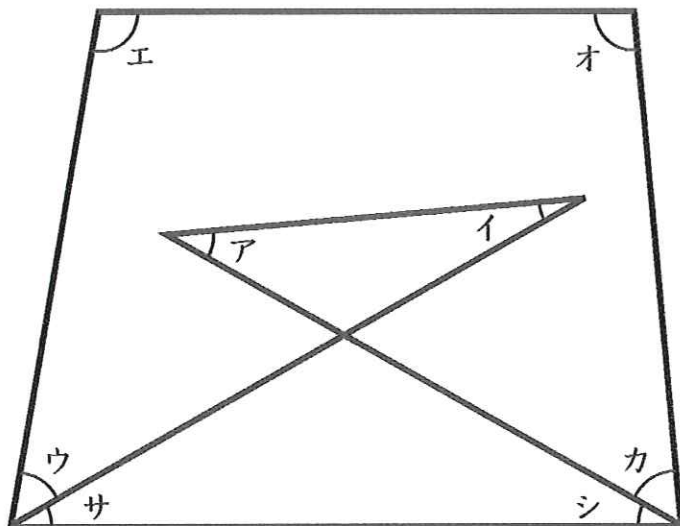
合計(和)は分かる場合があります。



ウが 90° であれば
アとイ
それぞれの角度は
分からないが
ア+イが
 90° であることは
分かります。

ア+イ=カ+キ です。

ウ=クだからク= 90°
よって カ+キ= 90°



右の図の
ア、イ、ウ、エ、オの
角の和は何度か。

ア + イ = サ + シ だから

ア + イ + ウ + エ + オ + カ = 360°

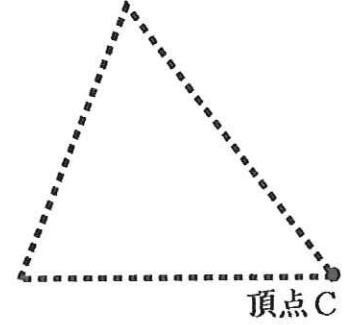
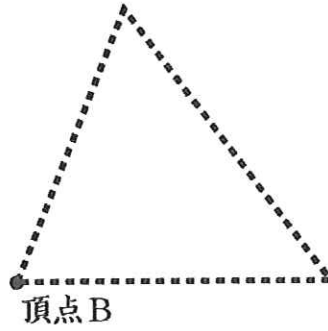
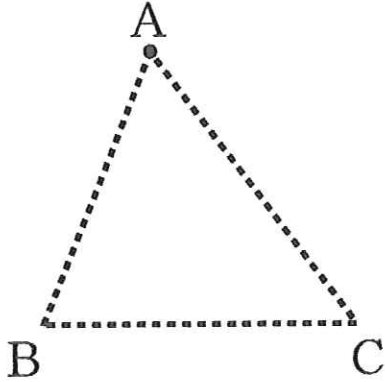
四角形の
内角の和



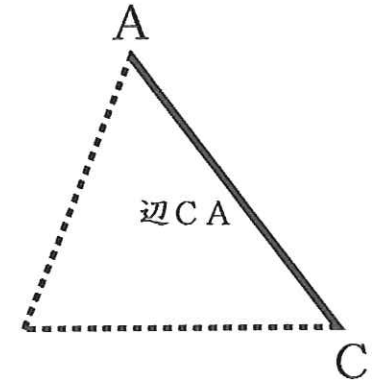
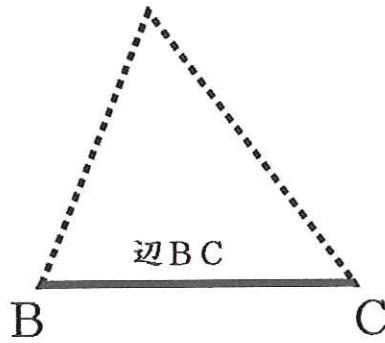
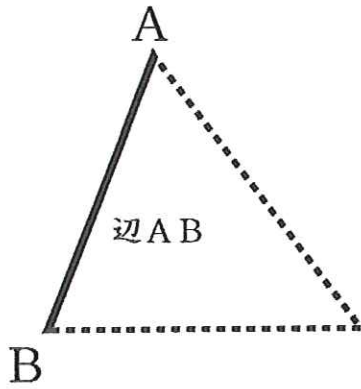
三角形の部分の名称をたしかめなさい。
めいしょう

3つの頂点

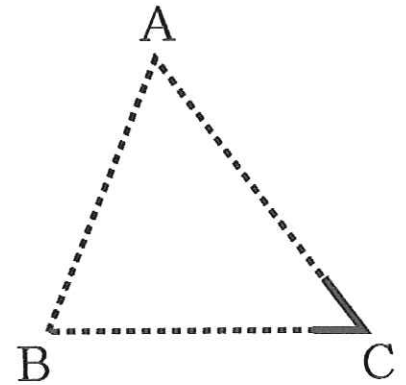
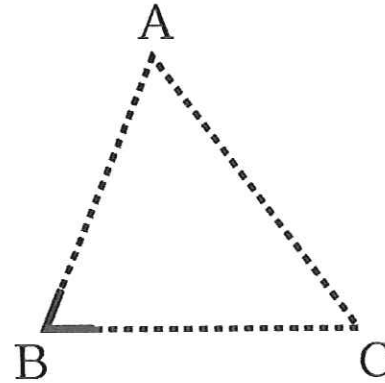
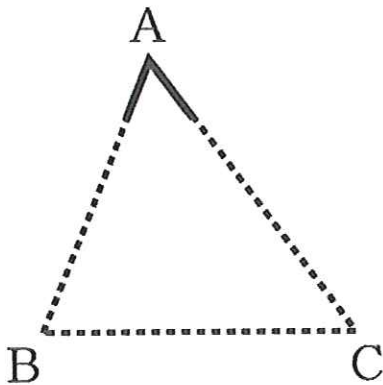
頂点A



3つの辺



3つの角



角A
 $\angle A$
 $\angle BAC$
 $\angle CAB$

角B
 $\angle B$
 $\angle ABC$
 $\angle CBA$

角C
 $\angle C$
 $\angle BCA$
 $\angle ACB$

三角形の定義

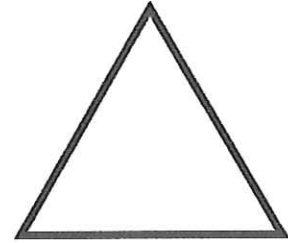
[三角形とはどのような図形か]
と問われたとき、

中学校では

3つの線分で囲まれた図形

と答えればいいのですが、
この表現だと

[頂点]がうまく言い表しにくいのです。



数学辞典は (大阪書籍刊による)
次のように言っています。
うまい言い方だと思います。

3個の点 A 、 B 、 C が
1本の直線上にない時、
このとき点 A 、 B 、 C により
3個の線分
 AB 、 BC 、 CA
が定まる。

この

3点と3線分の作る図形を
[三角形] という。

参考

注

1本の直線上にあると
三角形ができませんから。

覚えて言いなさい。

三角形の各部分の名称

点A、B、Cを

[**頂点**]と言い
ちょうてん

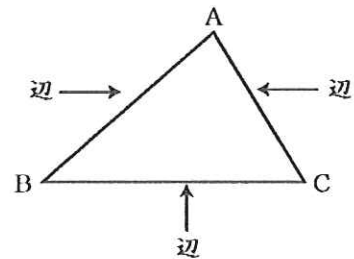
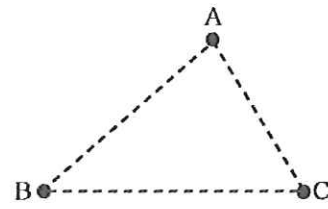
線分AB、BC、CAを

[**辺**]と言う。

三角形は、

頂点により定まるので、

[$\triangle ABC$]のように表す。
三角形



覚えて言いなさい。

三角形の**3**辺は、

[平面]を**2**つの部分に分ける。

その一方の

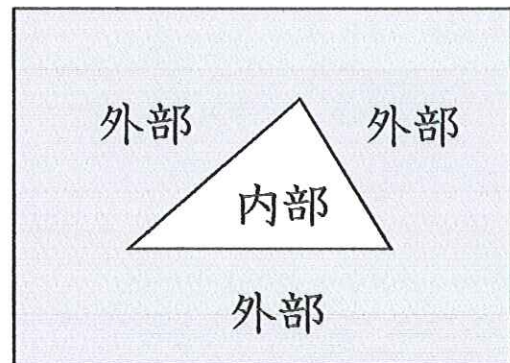
限られた広がりをもつ部分を

[**内部**]という。



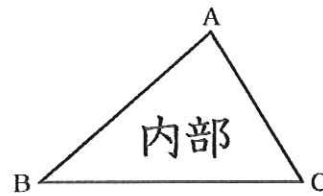
[内部でない部分]を

[**外部**]という。

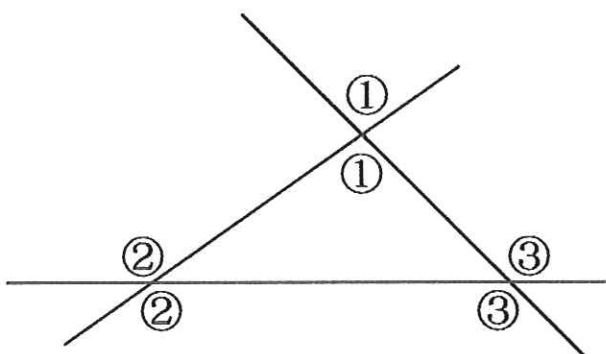
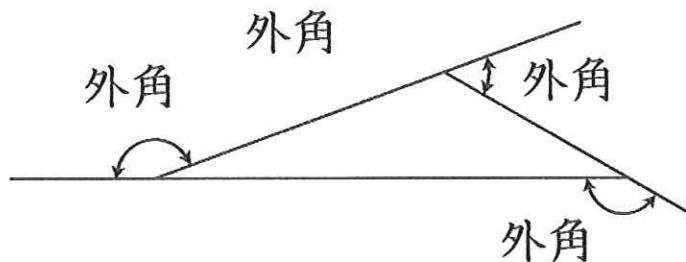


覚えて言いなさい。

△ABCの各頂点で、
 交わる**2辺**と
 三角形の内部とが定める角を、
 その頂点の[**内角**]と言い、
 それぞれ、
∠A、∠B、∠Cと表す。



△ABCの各頂点で、
1辺とそのとなりの辺の延長とが
 定める角を。
 その頂点の[**外角**]という。

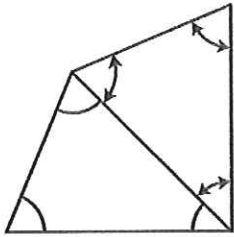


外角は
 左の図のように
 それぞれの頂点で
2つずつ考えられる。

いずれも同じ大きさであるから、
 ふつうは**区別せず**言い表し、
 特に必要のあるときだけ区別する表現をとる。

覚えて言いなさい。

[四角形の内角の和]の求め方



1つの頂点からひく
対角線によって
三角形が**2**つできる。

1つの[三角形の内角の和は **180°**]
なので
[四角形の内角の和]は
 $180^\circ \times 2 = 360^\circ$
になります。

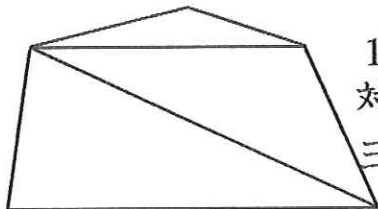
左にならってかきなさい。

[八角形の内角の和]の求め方

1つの頂点からひく
対角線によって
三角形が**6**つできる

$$180^\circ \times 6 = 1080^\circ$$

[五角形の内角の和]の求め方



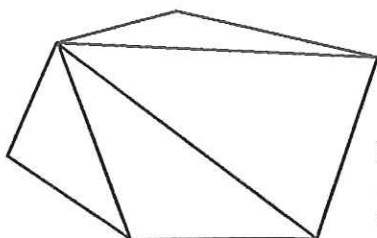
1つの頂点からひく
対角線によって
三角形が**3**つできる。

$$180^\circ \times 3 = 540^\circ$$

[十角形の内角の和]の求め方

$$180^\circ \times (10 - 2) = 1440^\circ$$

[六角形の内角の和]の求め方



1つの頂点からひく
対角線によって
三角形が**4**つできる。

$$180^\circ \times 4 = 720$$

[十二角形の内角の和]の求め方

$$180^\circ \times (12 - 2) = 1800^\circ$$

三角形の内角の和が 180° であることをつかって
 多角形の**内角の和**を求める考え方を理解しなさい。

(図形は例にならってかきなさい。)

※ [頂点の数]と
これをくらべなさい。

図形名	図形	頂点の数	1つの頂点からひける対角線の数	左によりできる三角形の数	内角の和を求める式
三角形		3	0	1	$180^\circ \times 1$
四角形	例 	4	例 	2	$180^\circ \times 2$
五角形		5	2	3	$180^\circ \times 3$
六角形		6	3	4	$180^\circ \times 4$
十角形		10	7	8	$180^\circ \times 8$
n角形		n	n-3	n-2	$180^\circ \times (n-2)$

枠の中の文章を覚えて言いなさい。

多角形の
1つの頂点から引ける
対角線の数は
n角形するとき
(n-3)本である。

なぜなら、
1つの頂点から、両隣と
自分自身に対しては対角線は引けない。
よって
引ける対角線の数は
多角形の頂点の数より[**3**]だけ少ない。

その結果できる三角形の数は、
(n-2)個である。

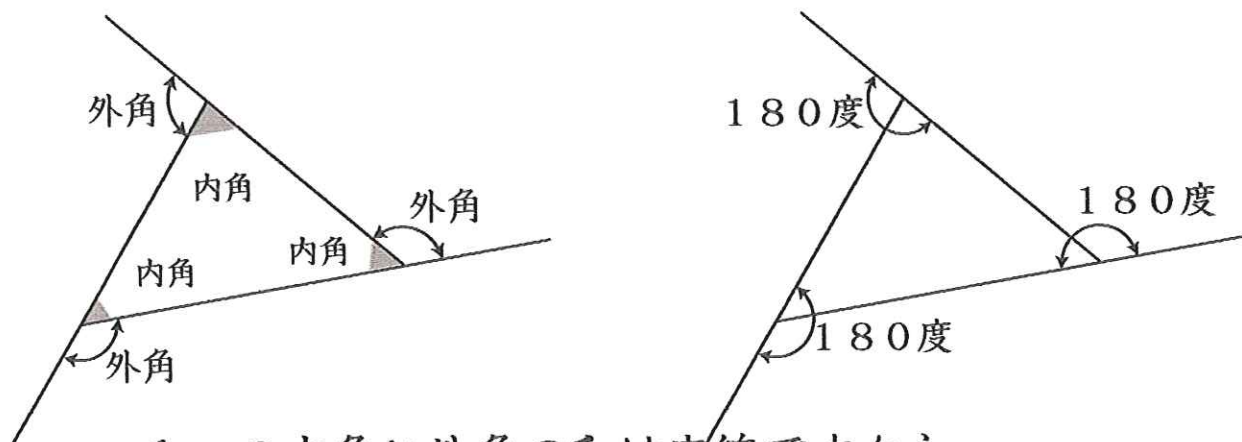
なぜなら、
対角線を1本引く毎に、
三角形が1個できる。ただし、
最後の1本の時だけは、
2つの三角形ができるので、
対角線の数(**n-3**)より
1つ多い三角形ができる。
だから、**(n-2)**である。

N角形の内角の和
 $= 180^\circ \times (N-2)$

図形名	図示	頂点の数	1つの頂点から ひける対角線の数	左により できる 三角形の数	内角の和を 求める式
三角形					
四角形					
五角形					
六角形					
十角形					
n角形					

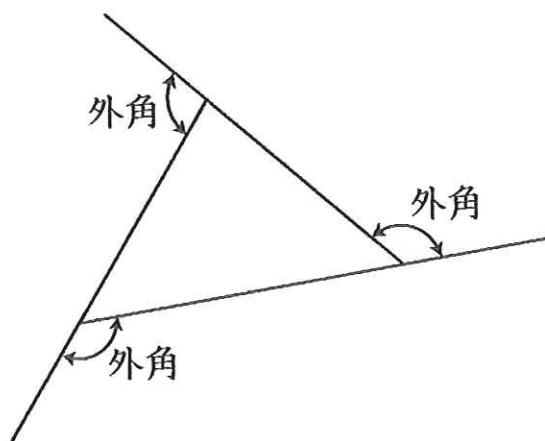
[三角形の外角の和]

外角と内角を確認しなさい。



1つの内角と外角の和は直線ですから、常に 180° です。

それゆえ、頂点が3つある三角形の全ての内角と全ての外角の和は、 $180^\circ \times 3$ となります。



また、よく知っているとおり、三角形の内角の和は 180° ですから、

三角形の外角の和

$$=[\text{全ての内角と外角の和}]-[\text{全ての内角の和}]$$

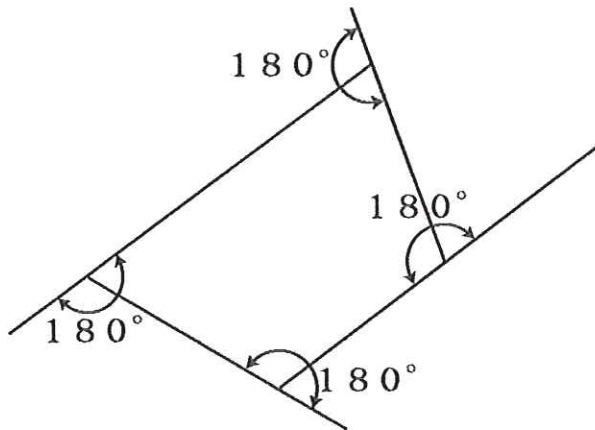
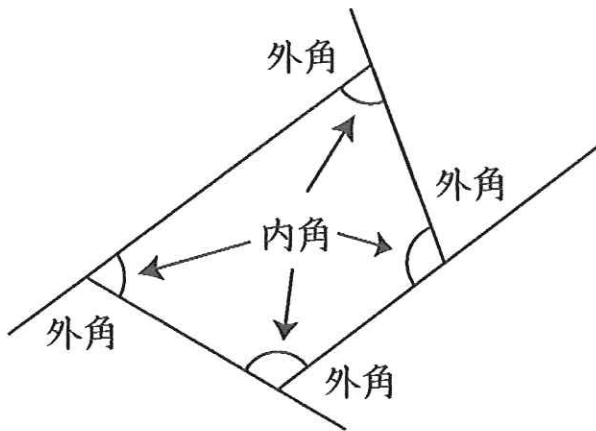
$$=[180^\circ \times 3]-[180^\circ]$$

$$=[180^\circ \times (3-1)]$$

$$=[180^\circ \times 2]$$

$$=[360^\circ]$$

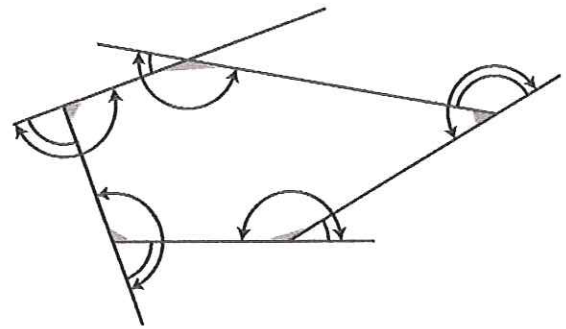
[四角形の外角の和]の求め方



1つの頂点における内角と外角の和は
 180° ですから
 四角形の全内角と全外角の和は、
 $180^\circ \times 4$
 ここから
 四角形の内角の和
 $180^\circ \times 2$ を引く

$$\begin{aligned} &180 \times 4 - 180 \times 2 \\ &= 180 \times (4 - 2) \\ &= 180 \times 2 \\ &= 360 \end{aligned}$$

[五角形の外角の和]の求め方



1つの頂点における内角と外角の和は
 180° ですから
 五角形の全内角と全外角の和は、
 $180^\circ \times 5$
 ここから
 五角形の内角の和
 $180^\circ \times 3$ を引く

$$\begin{aligned} &180 \times 5 - 180 \times 3 \\ &= 180 \times (5 - 3) \\ &= 180 \times 2 \\ &= 360 \end{aligned}$$

$$[N \text{ 角形の外角の和}] = [360^\circ]$$

N角形の外角の和は、常に、

$$[360^\circ]$$

であることを次のように説明します。

[多角形]の[1つの頂点]における
[内角と外角の和]=[180°]ですから、
[n個の頂点]について考えると、
[全ての内角]と[全ての外角]の[和]は、
[$180^\circ \times N$]です。

また、

[多角形の内角の和]は、
どの様な多角形においても、
[$180^\circ (n-2)$]

であらわされることは、先に調べたとおりです。

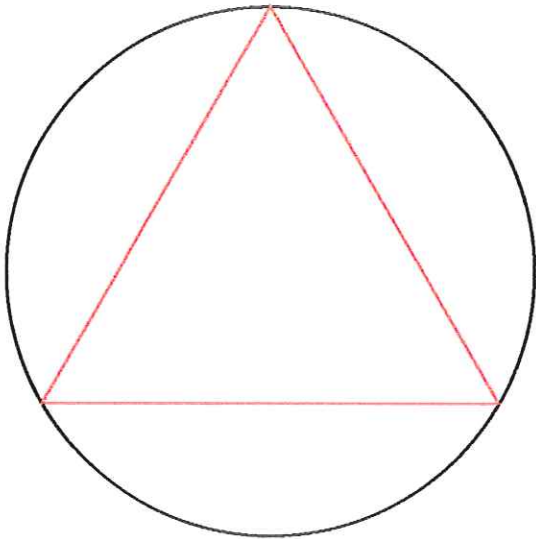
上のことより、

180° が2つ分で
外角の和とわかります。

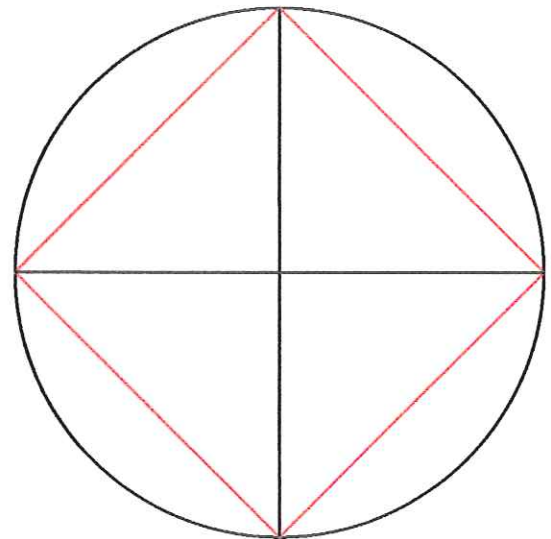
理解できたら別紙に見ずに書きなさい。

コンパスまたは分度器を使って**正多角形**をかきなさい。

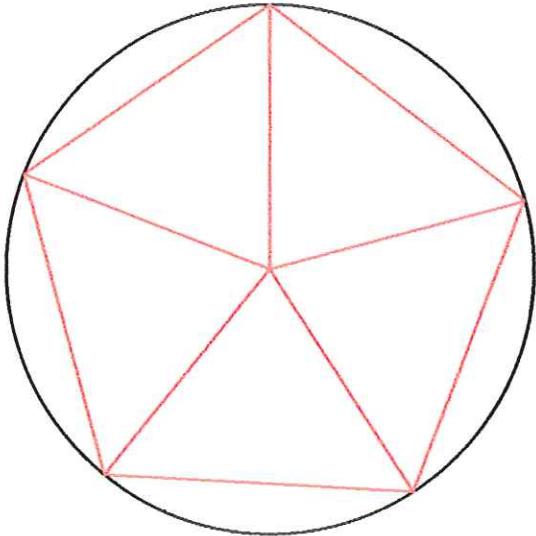
正多角形



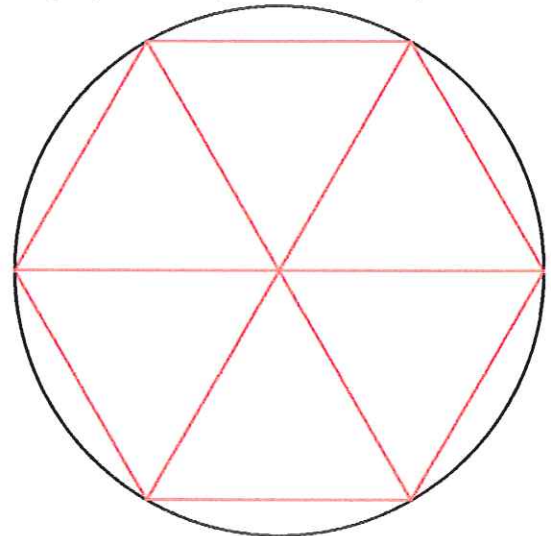
正方形



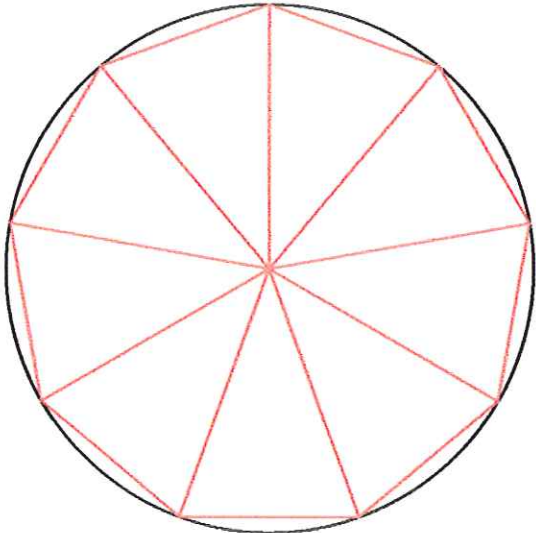
正五角形 (分度器)



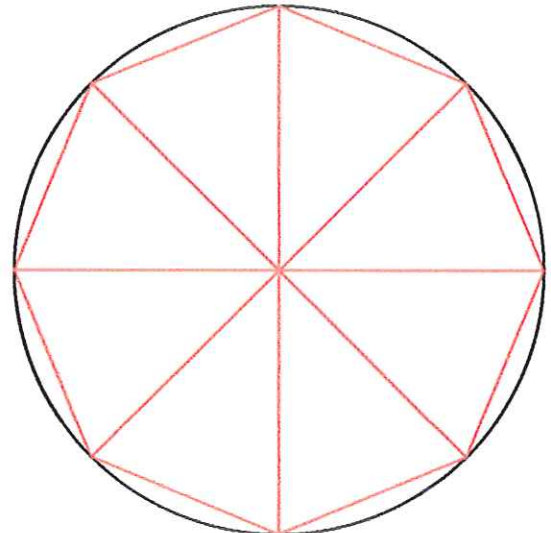
正六角形 (コンパス)



正九角形 (分度器)



正八角形



下の表を理解しなさい。

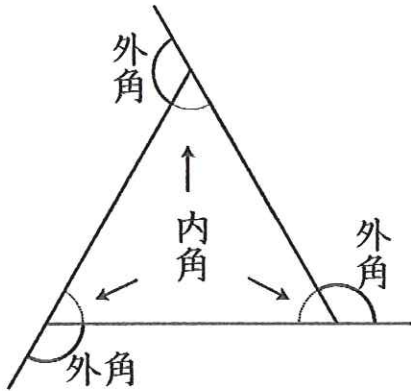
	内角の和	1つの内角	1つの外角	外角の和
正三角形	180°	$180^\circ \div 3$	$180^\circ - 60^\circ$	$120^\circ \times 3$
	360°	60°	120°	360°
正方形	$180^\circ \times 2$	$360^\circ \div 4$	$180^\circ - 90^\circ$	$90^\circ \times 4$
	360°	90°	90°	360°
正五角形	$180^\circ \times 3$	$540^\circ \div 5$	$180^\circ - 108^\circ$	$72^\circ \times 5$
	540°	108°	72°	360°
正六角形	$180^\circ \times 4$	$720^\circ \div 6$	$180^\circ - 120^\circ$	$60^\circ \times 6$
	720°	120°	60°	360°
正八角形	$180^\circ \times 6$	$1080^\circ \div 8$	$180^\circ - 135^\circ$	$45^\circ \times 8$
	1080°	135°	45°	360°
正十角形	$180^\circ \times (10-2)$	$1440^\circ \div 10$	$180^\circ - 144^\circ$	$36^\circ \times 10$
	1440°	144°	36°	360°

次の表を完成しなさい。(求める式も示しなさい。)

	内角の和	1つの内角	1つの外角	外角の和
正三角形				
正方形				
正五角形				
正六角形				
正八角形				
正九角形				

つぎの内容を理解できるまでくりかえし読みなさい。

正多角形の1つの外角の求め方。



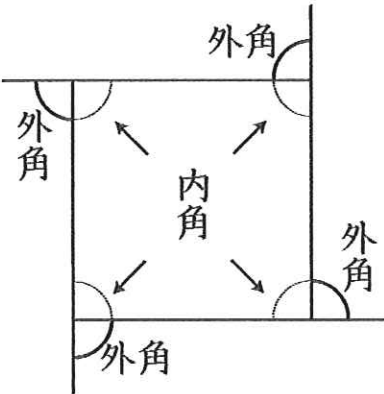
$$1 \text{ つの内角} + 1 \text{ つの外角} = 180^\circ$$

$$3 \text{ つの内角と外角} = 180^\circ \times 3$$

$$\text{内角の和} = 180^\circ \times 1$$

$$3 \text{ つの外角の和} = 180^\circ \times 2 = \mathbf{360^\circ}$$

$$1 \text{ つの外角} = \mathbf{360^\circ} \div 3 = 120^\circ$$

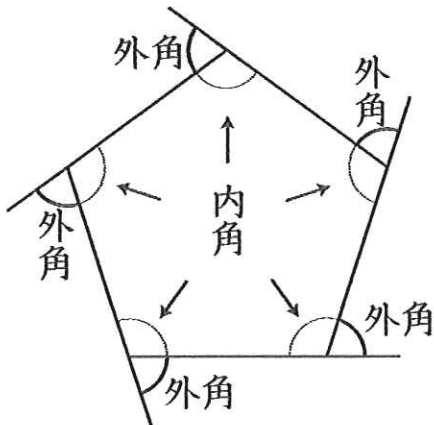


$$4 \text{ つの内角と外角} = 180^\circ \times 4$$

$$4 \text{ つの内角の和} = 180^\circ \times 2$$

$$4 \text{ つの外角の和} = 180^\circ \times 2 = \mathbf{360^\circ}$$

$$1 \text{ つの外角} = \mathbf{360^\circ} \div 4 = 90^\circ$$

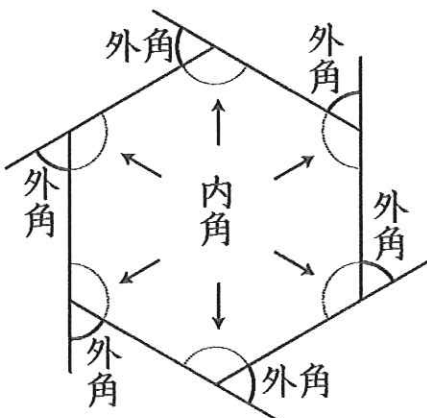


$$5 \text{ つの内角と外角} = 180^\circ \times 5$$

$$5 \text{ つの内角の和} = 180^\circ \times 3$$

$$5 \text{ つの外角の和} = 180^\circ \times 2 = \mathbf{360^\circ}$$

$$1 \text{ つの外角} = \mathbf{360^\circ} \div 5 = 72^\circ$$



$$6 \text{ つの内角と外角} = 180^\circ \times 6$$

$$6 \text{ つの内角の和} = 180^\circ \times 4$$

$$6 \text{ つの外角の和} = 180^\circ \times 2 = \mathbf{360^\circ}$$

$$1 \text{ つの外角} = \mathbf{360^\circ} \div 6 = 60^\circ$$

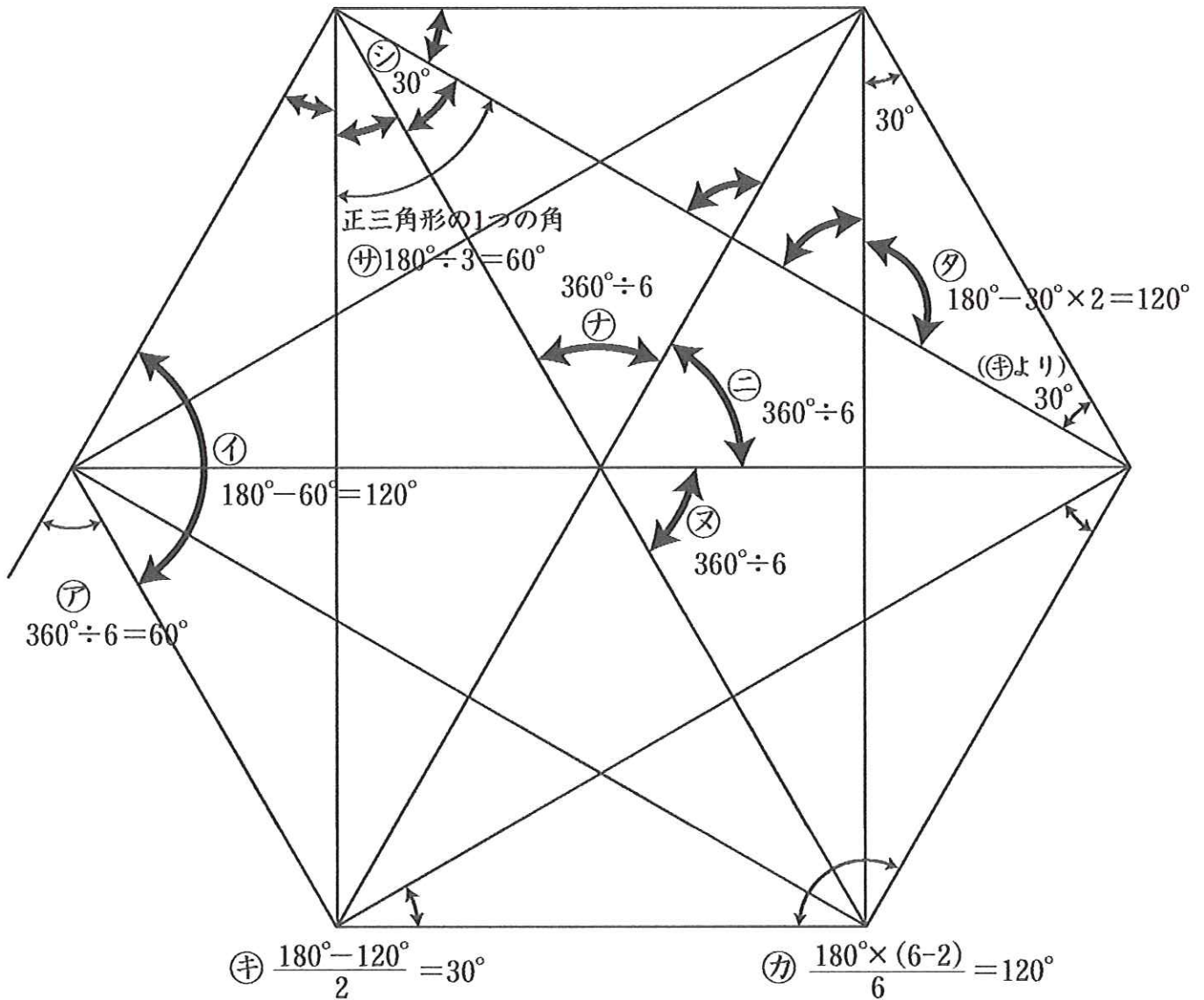
㊦～の1つずつについて理解しなさい。

正六角形にひかれた

対角線と**辺**とがつくる。

全ての角を計算で求めなさい。

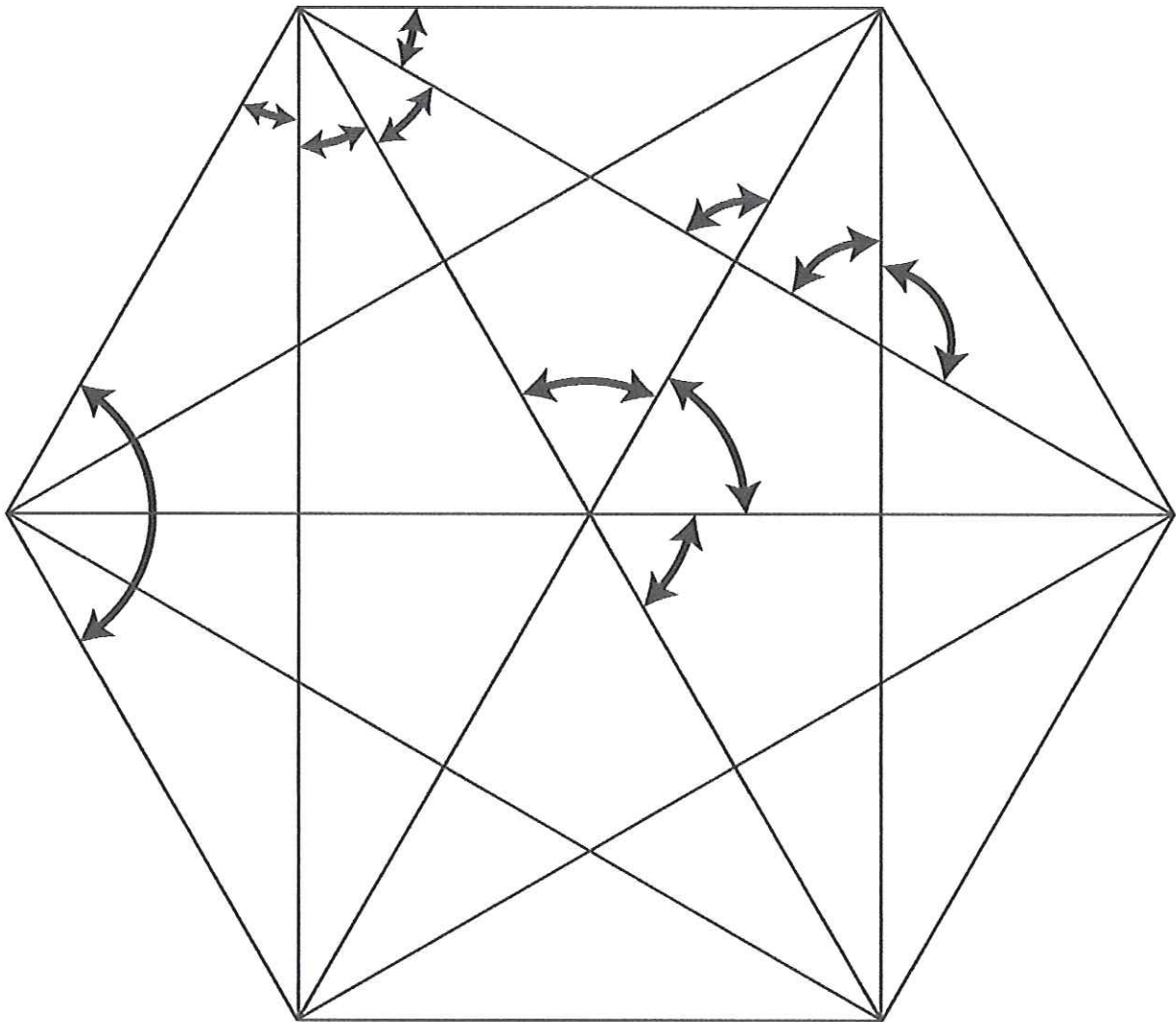
いろいろの考え方ができます。



正六角形にひかれた

対角線と辺とがつくる。

全ての角を計算で求めなさい。



正五角形にひかれた

対角線と辺とがつくる。

全ての角を計算で求めなさい。

